

2020年8月期 第2四半期 決算説明資料 中期経営ビジョン

2020年4月14日

バリュエンスホールディングス株式会社
(東証マザーズ：9270)

Valuence

2020年8月期 第2四半期 決算概要

1. 会社概要
2. 業績
3. トピックス

中期経営ビジョン

1. 新体制のスタート
2. 5年後のバリュエンスグループ
3. 実現に向けた取組み

Appendix

The logo for Valuence, featuring the word "Valuence" in a bold, white, sans-serif font against a black background.

会社概要

2020年8月期 第2四半期 決算概要



Valuence

デジタルとリアルを融合し
ライフスタイルをリデザインする
リユーステックカンパニー

会社概要

| | |
|--------------------|--|
| 会社名 | バリュエンスホールディングス株式会社 |
| 代表者 | 寄本 晋輔 |
| 本店所在地 | 東京都港区港南1丁目 |
| 創業 | 2011年12月 |
| 資本金 | 1,103百万円（2020年2月末） |
| 従業員数 | 474名（2020年2月末）※連結、正社員のみ |
| セグメント | ブランド品、骨董・美術品等リユース事業 |
| 事業会社 （2020年2月末） | バリュエンスジャパン株式会社 バリュエンスアート&アンティークス株式会社 バリュエンステクノロジーズ株式会社 バリュエンスリアルエステート株式会社 Valuence International Limited Valuence International USA Limited |

グループ事業ブランド

買取

オークション (toB)



小売 (toC)

アプリ



ビジネスモデル

仕入(買取)サイド

販売サイド



※1 アンケートに基づく数値

※2 Valence Brain = 自社システム/データベースの名称

業績

2020年8月期 第2四半期 決算概要



2020年8月期 第2四半期 業績のポイント

前年同期に対して売上は増収を維持するも 売上総利益率低下の影響大きく減益で着地

| 売上について

- 1Qは台風直撃によるオークション売上減少を補うため、在庫商品の卸売りでの販売を促進
対して2Qは適切な販路・タイミングでの販売で粗利率を確保することを優先
- 金の仕入・販売増加などが寄与し、売上高は前年同期比+7.1%

| 利益について

- 金の仕入・販売増加により、利益額への貢献はあったものの、売上総利益率は低下
- 地代家賃や人件費の増加に加え、前期実施の譲渡制限付株式報酬の当連結累計期間分の費用計上による販管費増加のため、営業利益は前年同期比▲40.5%

| 仕入について

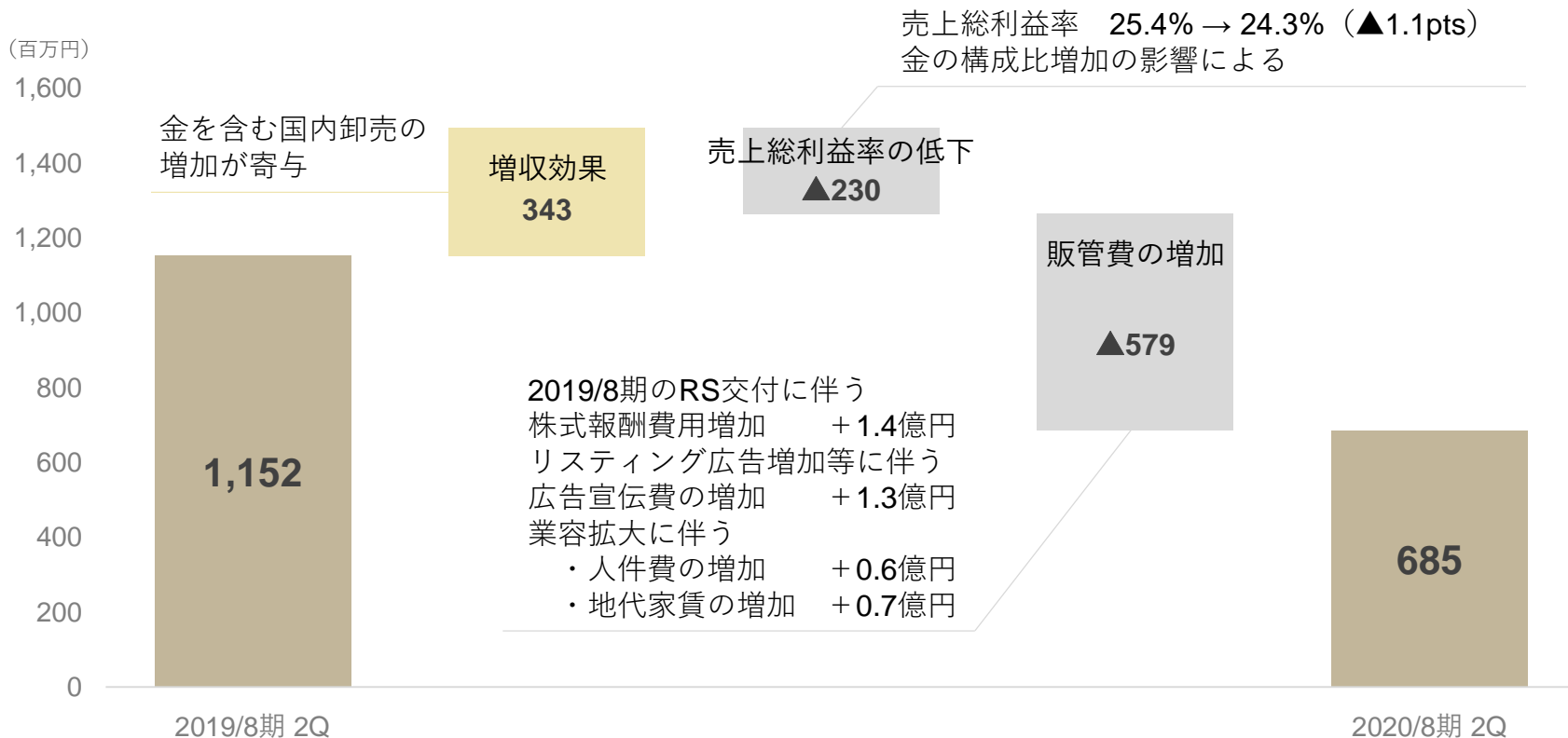
- 金の仕入は増加するも、消費増税に伴う買替ニーズの低下（新品商品買い控えによる）の影響も受け伸び悩み
- 回復基調にはあったものの、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛等の影響があり、3Q移行も影響拡大の可能性

2020年8月期 第2四半期 業績

(百万円)

| | 2019/8期 2Q累計 | 2020/8期 2Q累計 | 増減率 | 2020/8期 期初計画 | 進捗率 |
|----------------------|-----------------|-----------------|---------|-----------------|-------|
| 売上高 | 18,956 | 20,308 | +7.1% | 43,700 | 46.5% |
| 売上総利益 | 4,817 | 4,930 | +2.3% | 11,450 | 43.1% |
| 売上総利益率 | 25.4% | 24.3% | ▲1.1pts | 26.2% | - |
| 販売費及び一般管理費 | 3,665 | 4,245 | +15.8% | 8,800 | 48.2% |
| 営業利益 | 1,152 | 685 | ▲40.5% | 2,650 | 25.9% |
| 経常利益 | 1,149 | 638 | ▲44.4% | 2,600 | 24.6% |
| 経常利益率 | 6.1% | 3.1% | ▲3.0pts | 5.9% | - |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 770 | 366 | ▲52.4% | 1,650 | 22.2% |

営業利益の増減



バランスシート の概況

(百万円)

| | 2019/8期 | 2020/8期 2Q | 増 減 |
|----------|---------|---------------|--------|
| 流動資産 | 9,874 | 10,944 | +1,070 |
| 現預金 | 4,103 | 4,966 | +862 |
| 棚卸資産 | 4,865 | 5,160 | +294 |
| その他 | 904 | 818 | -86 |
| 固定資産 | 4,237 | 4,116 | -120 |
| 総資産 | 14,111 | 15,061 | +949 |
| 負債 | 7,416 | 8,285 | +869 |
| 有利子負債 | 5,435 | 6,577 | +1,141 |
| その他 | 1,981 | 1,708 | -272 |
| 純資産 | 6,695 | 6,775 | +80 |
| 負債・純資産合計 | 14,111 | 15,061 | +949 |

店舗展開拡大に伴う仕入量増加に備えるため

香港オークション開催延期等による在庫の積み上がり

買取店舗の新規出店に伴う建物及び構築物（純額）の増加があった一方、のれんの減少や差入保証金の減少があったこと等による

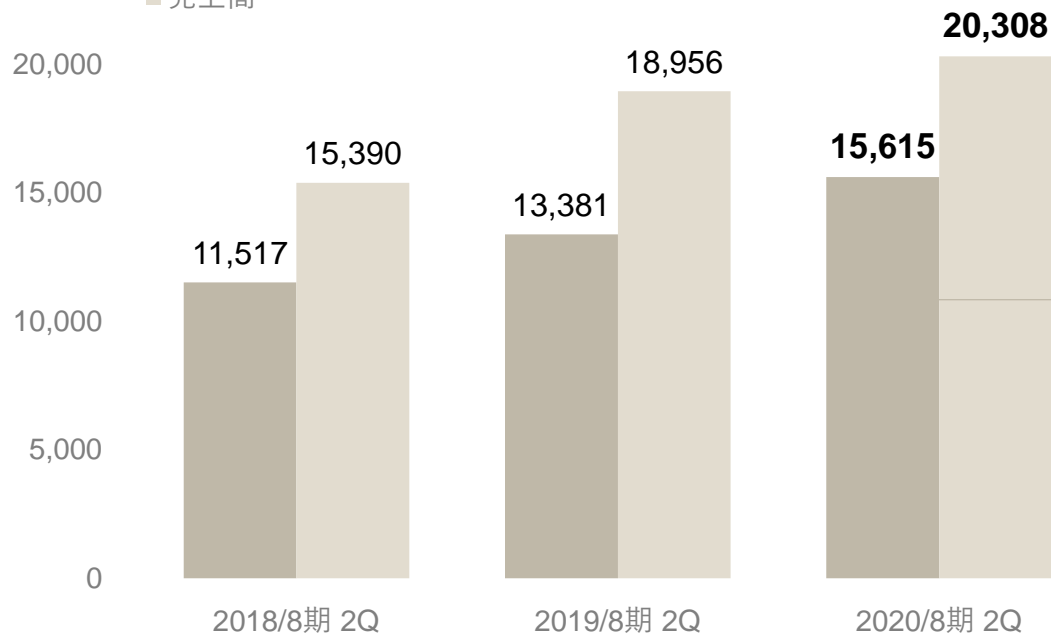
仕入増加等の事業拡大のための短期借入金の増加等による

新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金が増加した一方で、利益剰余金が減少

仕入高・売上高

(百万円)

■ 仕入高
■ 売上高



仕入高

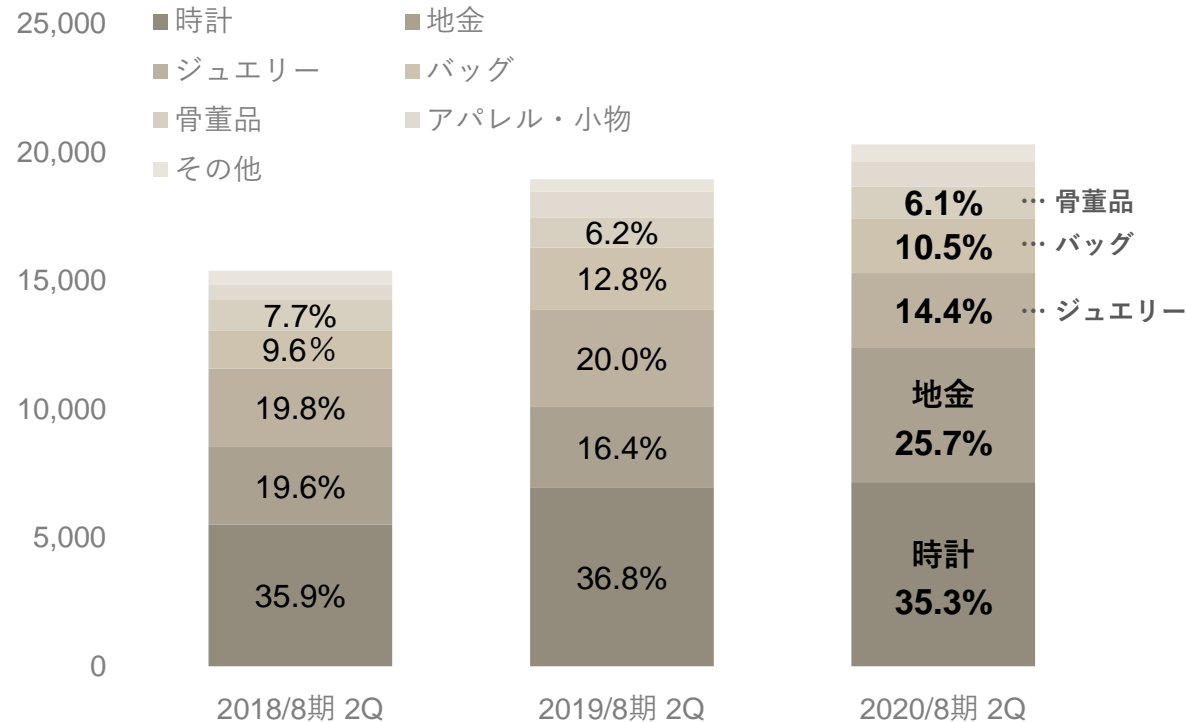
- 買取店舗の新規出店や、金相場高騰に伴う金の仕入増により、前年同期比16.7%増
- 消費増税に伴う買替需要低下、台風に加え、新型コロナウイルスの影響も一部あり、伸び悩み

売上高

- 前年同期よりも香港オークションの開催が少なかったこと等により、前年同期比7.1%増に留まる

ジャンル別売上高比率

(百万円)



ジャンル別売上高比率

- 金相場の高騰により、金売上高が前年同期の約1.7倍、売上高比率は9.3pts上昇
- 香港で開催しているダイヤモンドオークションの開催数が例年より少なかったこと等により、ジュエリーの売上高比率が低下

販路別売上高 (to B, to C)

(百万円)

25,000

■ 自社オークション

■ 卸売

■ 小売

20,000

15,000

10,000

5,000

0

2018/8期 2Q

2019/8期 2Q

2020/8期 2Q

673

5,538

9,178

768

6,016

12,171

766

8,441

11,100

小 売

消費増税の影響等により前年同期比0.3%減

卸 売

金取扱高の増加、2020/8期1Qに実施した在庫商品の販売促進により前年同期比40.3%増

自社オークション

香港オークションの開催回数や規模の差、また2020/8期1Qの販売促進に商品在庫を卸売に充てたことによるオークション出品数減少(2Q 12月)等より、前年同期比8.8%減

販路別売上高（国内, 海外）

(百万円)

25,000

■ 国内

■ 海外

20,000

15,000

10,000

5,000

0

2018/8期 2Q

2019/8期 2Q

2020/8期 2Q

13,467

1,922

16,478

2,478

18,817

1,491

海外

2019/8期2Q実施の香港オークション時計大会が2020/8期2Q実施のジュエリー大会より規模が大きかったこと、開催スケジュールのずれ込み等により、前年同期比39.8%減

【2019/8期2Q】

ダイヤモンド大会 3回

(2018/9, 11, 2019/2)

時計大会 2回 (2018/11, 2019/2)

【2020/8期2Q】

ダイヤモンド大会 2回 (2019/9, 11)

ジュエリー大会 2回 (2019/9, 11)

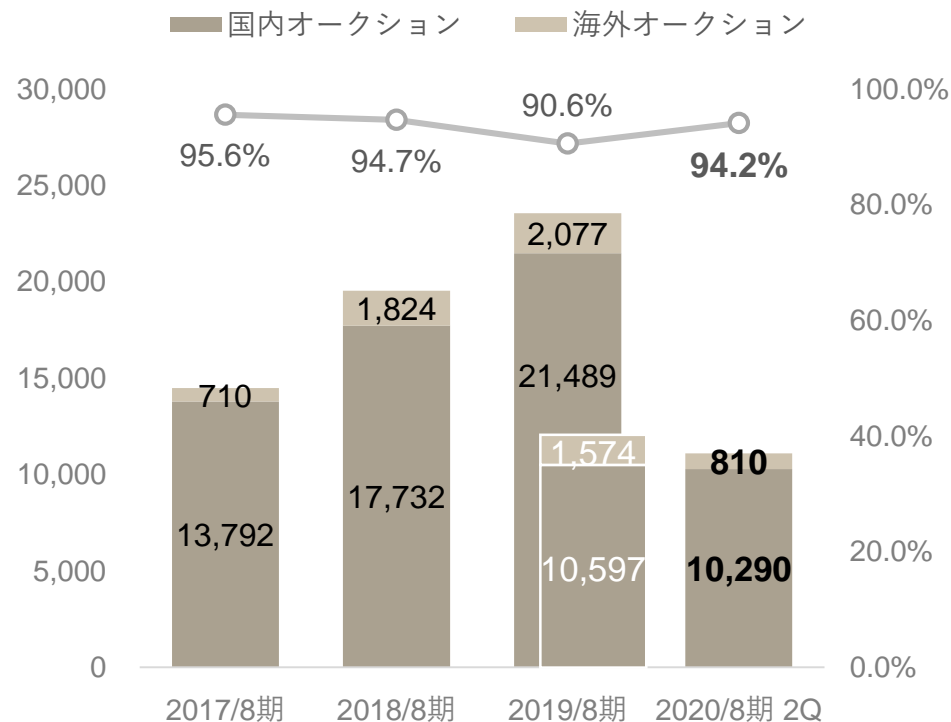
※香港デモ、新型コロナウイルスの影響により2月予定が延期

国内

金取扱高の増加が牽引し、前年同期比14.2%増

オークション実績推移

(百万円)



海外オークション

開催時期のずれ、ジャンル規模の差により、前年同期比2.9%減

【2019/8期2Q】

ダイヤモンド大会 3回 (2018/9, 11, 2019/2)
時計大会 2回 (2018/11, 2019/2)

【2020/8期2Q】

ダイヤモンド大会 2回 (2019/9, 11)
ジュエリー大会 2回 (2019/9, 11)
※香港デモ、新型コロナウイルスの影響により
2月予定が延期

国内オークション

2020/8期1Q (11月) の卸売での販売促進による同2Q (12月) の出品数減少等により、前年同期比微減

2020年8月期 通期業績見通しについて

□ 2020年8月期 2Qまでの動向と3Q以降について

1Q：9月～11月

- 金相場の高騰に伴う金の買取・販売増加
- 消費増税や台風直撃の影響による仕入の伸び悩み



自社オークションを介さない業者への卸売を加速し、通期業績予想に対する進捗率を確保

2Q：12月～2月

- 利益率確保のため最適な販路・タイミングでの販売を優先
- 香港オークション延期



コロナウィルスの影響等を受けた仕入の伸び悩みが生じ始める

3Q～：3月以降

- 新型コロナウイルスの感染拡大予防に伴う、
- 集客・仕入の減少
 - 香港オークションの再延期
 - 骨董・美術品オークションの中止



メイン販路である国内ブランド品オークションを4月より完全オンラインにて実施する等の対策は実施するも、先行きは不透明

2020年8月期 通期業績見通しについて

(百万円)

□ 2020年8月期 通期業績見通しを「未定」に

- 現時点においてその影響額の正確な把握は困難
- 2019年10月15日に公表した数値を一旦取り下げ「未定」に
- 合理的な業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示

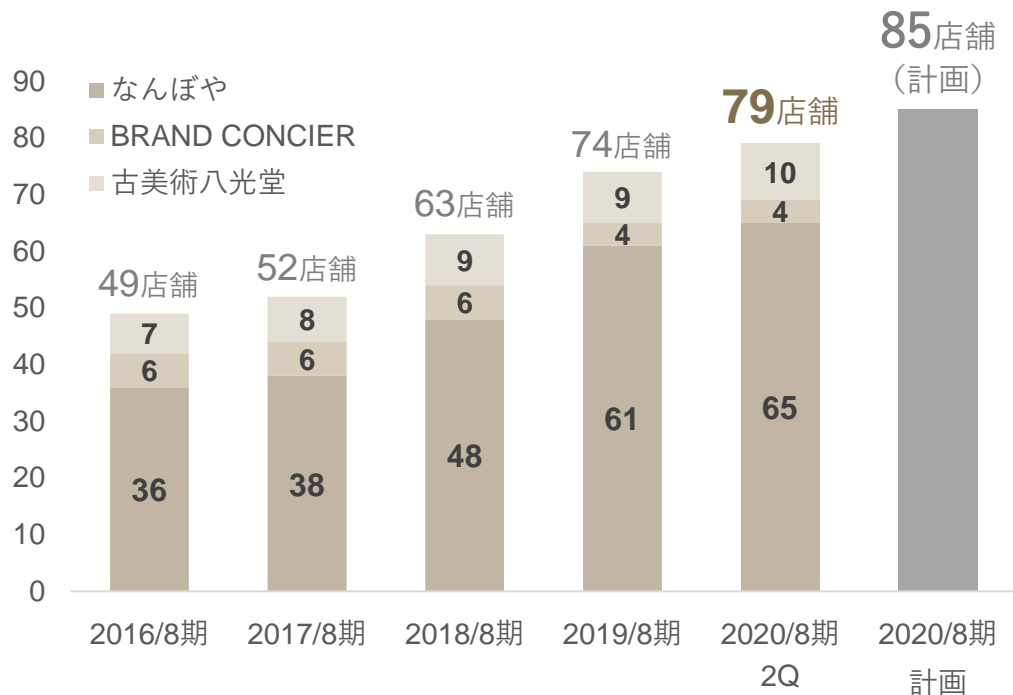
| | 2019/8期 実績 | 2020/8期 期初計画 | 今回見通し |
|----------------------|---------------|-----------------|-------|
| 売上高 | 37,799 | 43,700 | — |
| 売上総利益 | 9,633 | 11,450 | — |
| 売上総利益率 | 25.5% | 26.2% | — |
| 販売費及び一般管理費 | 7,393 | 8,800 | — |
| 営業利益 | 2,240 | 2,650 | — |
| 経常利益 | 2,262 | 2,600 | — |
| 経常利益率 | 6.0% | 5.9% | — |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 1,458 | 1,650 | — |

トピックス

2020年8月期 第2四半期 決算概要



国内買取専門店 出店状況



□ 2020/8期 2Qまでの新規出店

なんぼや：7店舗

BRAND CONCEIR：1店舗

古美術八光堂：1店舗

▶ 79店舗まで出店数拡大

※ 契約満了等に伴い、なんぼや 3店舗、
BRAND CONCEIR 1店舗閉店

※ 香港分は含まない

□ 3Q以降の出店予定

なんぼや郡山うすい店

なんぼや上本町YUFURA店 など

▶ 現時点では85店舗まで拡大の
計画は順調に推移

海外

海外展開の強化



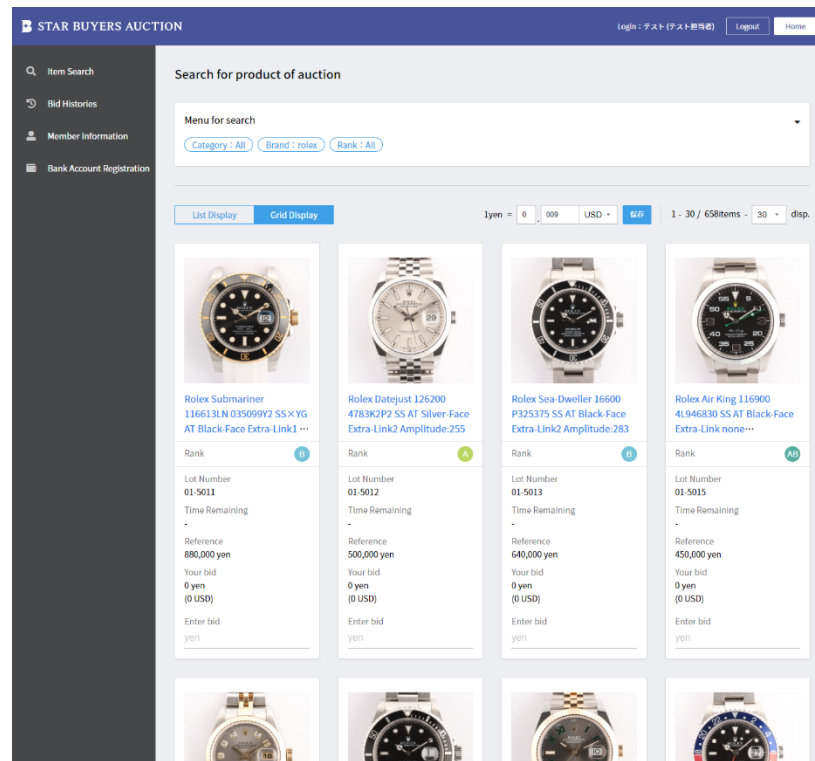
オンライン化・プラットフォーム化の進捗

□ スケジュールはオンタイム（一部前倒し）

- 2019年11月より時計とバッグの2ジャンルにおいて海外パートナー専用の入札サイトをオープン
- 3Q>2020年4月より国内パートナーにおいても完全オンライン化を実施（リアルからオンラインへの移行期間を大幅短縮 ※当初は移行期間を8月までで設定）
- 3Q>国内パートナーからの委託出品も前倒しで受付開始

□ 海外のパートナー数も増加

- 登録パートナー数：70社
アクティブパートナー数：35社



その他販売

香港オークション／小売り

STAR BUYERS AUCTION 香港 開催状況

- ジュエリー大会の本格開催を開始（2019/9～）
- ダイヤモンド大会において他社からの委託出品の受付・販売をスタート（2019/9～）
- 開催状況
 - ・ダイヤモンド大会：計2回 実施（2019/9, 11）
 - ・ジュエリー大会：計2回 実施（2019/9, 11）
 - ・2020/8期 2Q 開催延期
 - ▶ 香港デモ、新型コロナウイルス感染拡大による影響を受け、次回開催は2020/8期 4Q以降を予定

ALLU 販売強化

- EC：他社プラットフォームへの出店
 - ・DOKODEMO（2019/12～）

DOKODEMO

- ・Vestiaire Collective（2019/12～）

Vestiaire Collective

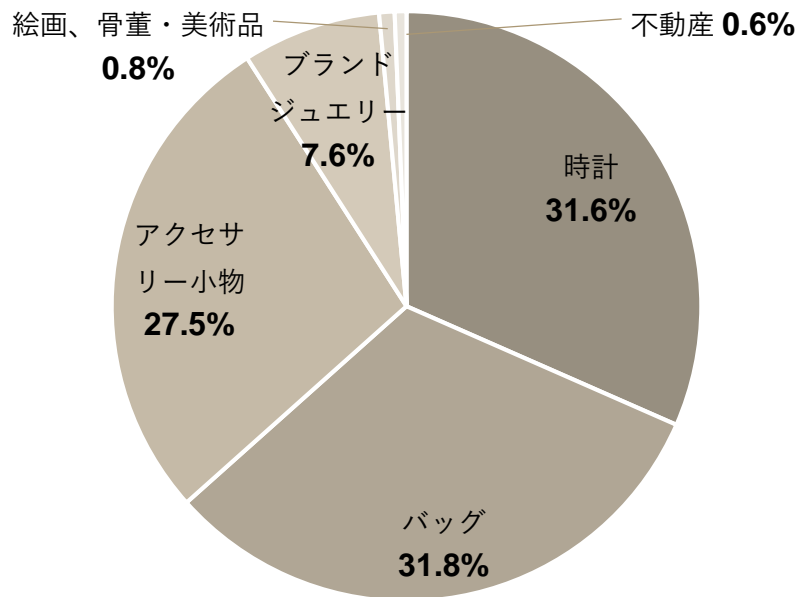
- EC：越境販売開始
 - ・ジグザグ社「WorldShoppingBIZチェックアウト」導入により、世界125か国への販売が可能に
- 店舗：ALLU 銀座店フロア増床
 - ・ブランドアパレル販売強化へ

資産管理アプリ「Miney」の動向

サービスの拡充

- 絵画、骨董・美術品ジャンル追加（2019/10～）
 - ・相続や生前整理、遺品整理等の参考にもなり、価値がわからないことによる廃棄などを防ぐ
- 不動産ジャンル追加（2019/10～）
 - ・日本全国の土地、戸建て、マンションに対応し、住所を入力するだけで現在価値の把握が可能に
- AI自動査定機能（β版）を公開
 - ・時計ジャンル（ロレックス）にAI査定機能を導入
 - ・スマートフォンで撮影するだけで商品情報が自動入力され、約3秒での査定結果表示が可能に

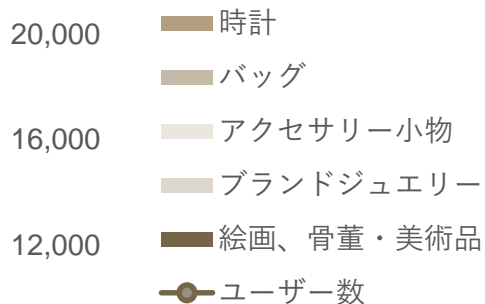
登録商品数は約67,000点に



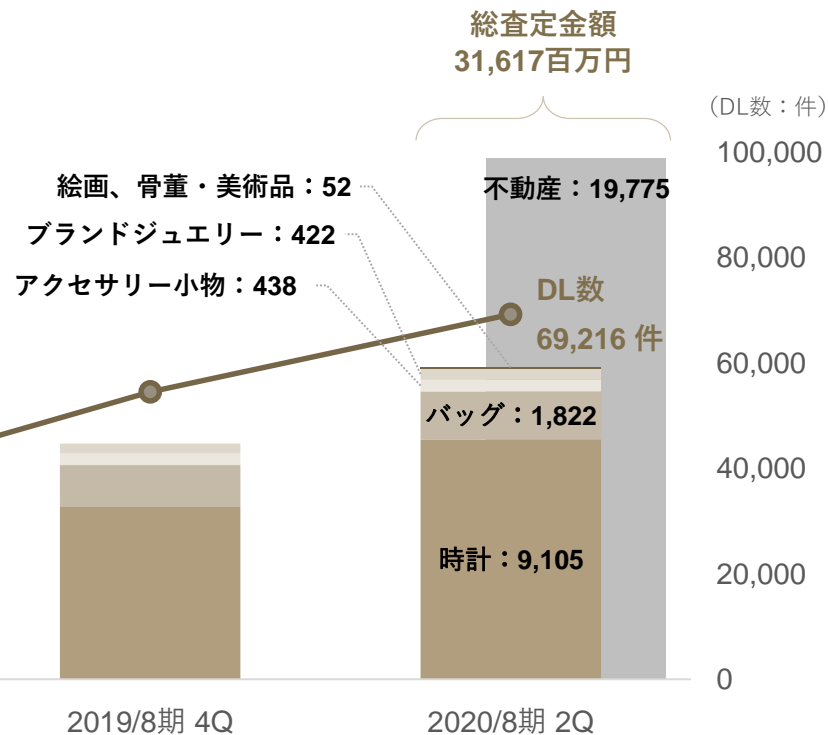
資産管理アプリ「Miney」の動向

ダウンロード数と総査定金額の推移

(金額：百万円)



(DL数：件)



その他

□ 株式分割を実施

- 2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施。
- 目的：将来的な本則市場への市場変更も見据え、流動性の向上と株主数の増加を図るため。

□ 監査等委員会設置会社への移行を実施

- 2019年11月22日付で、監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へと移行。
- 目的：取締役会の意思決定の迅速化と機動性向上を図り、監視体制、監督機能の更なる強化を通じて、コーポレート・ガバナンスの一層の充実、実効性を高めるため。

□ 持株会社体制への移行を決定

- 2020年3月1日付で、持株会社体制へと移行することを決定。
- 目的：より一層の経営の効率化や市場環境の変化への柔軟な対応のため、また、各社の責任と権限を明確化し、それぞれが自立した経営を行うことでグループ全体の更なる成長を目指すため。

2020年8月期 第2四半期 決算概要

1. 会社概要
2. 業績
3. トピックス

中期経営ビジョン


1. 新体制のスタート
2. 中期経営ビジョン
3. 実現に向けた取組み

Appendix

The logo for Valuence, featuring the word "Valuence" in a bold, white, sans-serif font against a black background.

新体制のスタート

中期経営ビジョン



らしく、
生きる。

Valuence

Value 価値 × Intelligence 知識・知見
Experience 体験・経験

これまで培ってきた知見を活かし、私たちのあらゆる事業活動を通じて、
私たちに関わる方々、一人ひとりの人生を変えるような価値ある体験を提供する

バリュエンスグループ

バリュエンスホールディングス株式会社

グループ全体の経営・マネジメント強化
戦略立案・策定、企業価値の最大化

バリュエンスジャパン株式会社

国内におけるブランド品等のリユース事業

Valuence International Limited

海外におけるブランド品等の
リユース事業、海外市場調査
およびパートナー開拓

Valuence International USA Limited
Valuence International Singapore Pte. Limited
Valuence International Europe S.A.S.

バリュエンステクノロジーズ株式会社

アプリ、システム等の開発事業

バリュエンス アート&アンティークス 株式会社

骨董品、美術品等の
リユース事業

バリュエンスリアルエステート株式会社

不動産事業 ※2020年6月事業開始予定



Mission

らしく、生きる。

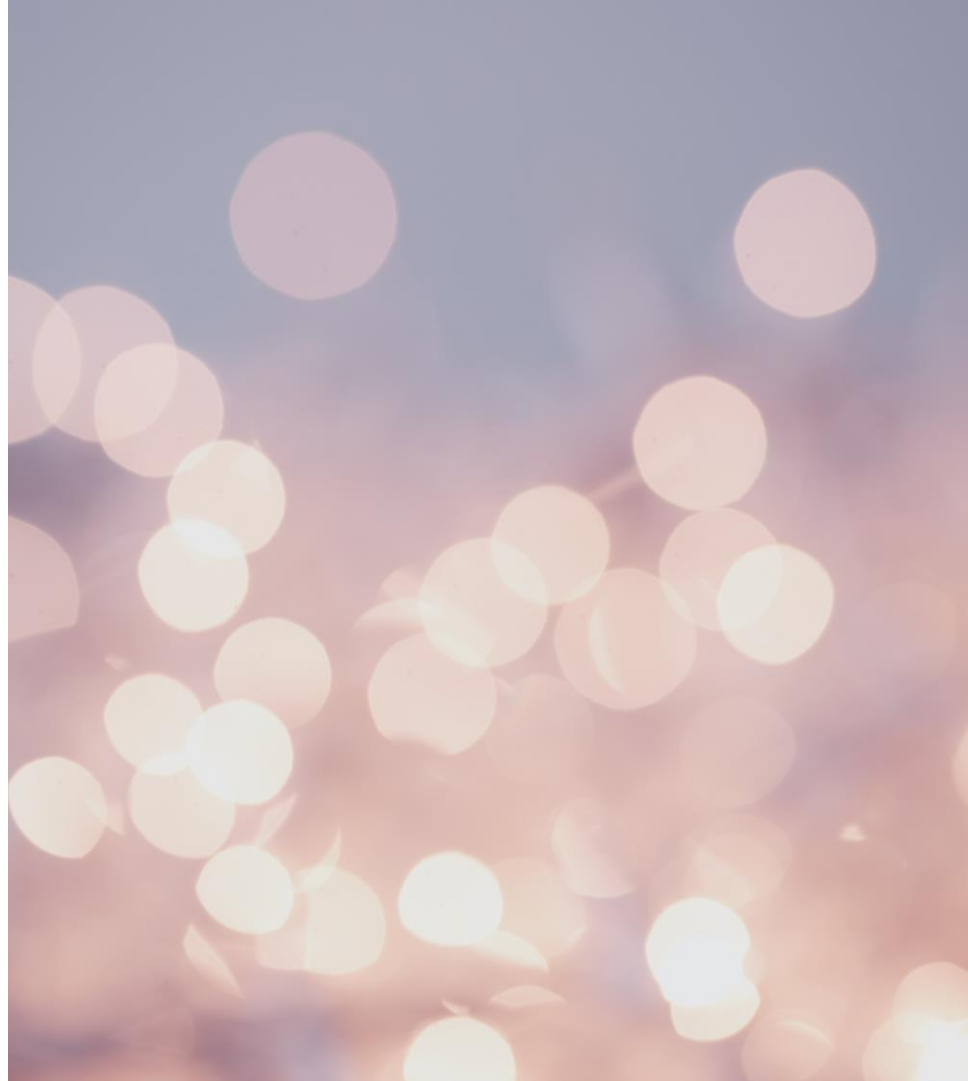
Vision

Valuable Experience
人生を変える価値を

中期経営ビジョン

VG1000

中期経営ビジョン

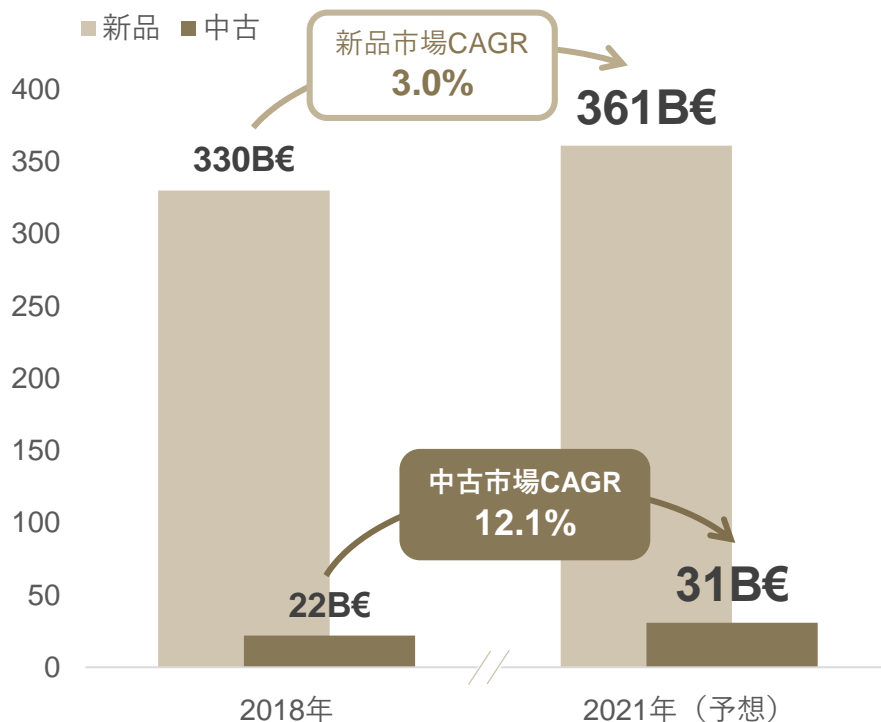


世界の市場動向 (1)

新品市場と中古市場

- ラグジュアリー品の中古市場は、2021年にかけて**年率12.1%で成長**
(新品市場は年率3.0%の伸び)
- 新品市場における中古市場のシェアは2018年から2021年にかけて**6.7%から8.6%に上昇**
- シェアについては、カテゴリーやブランドによって**15-20%まで上昇**する可能性も

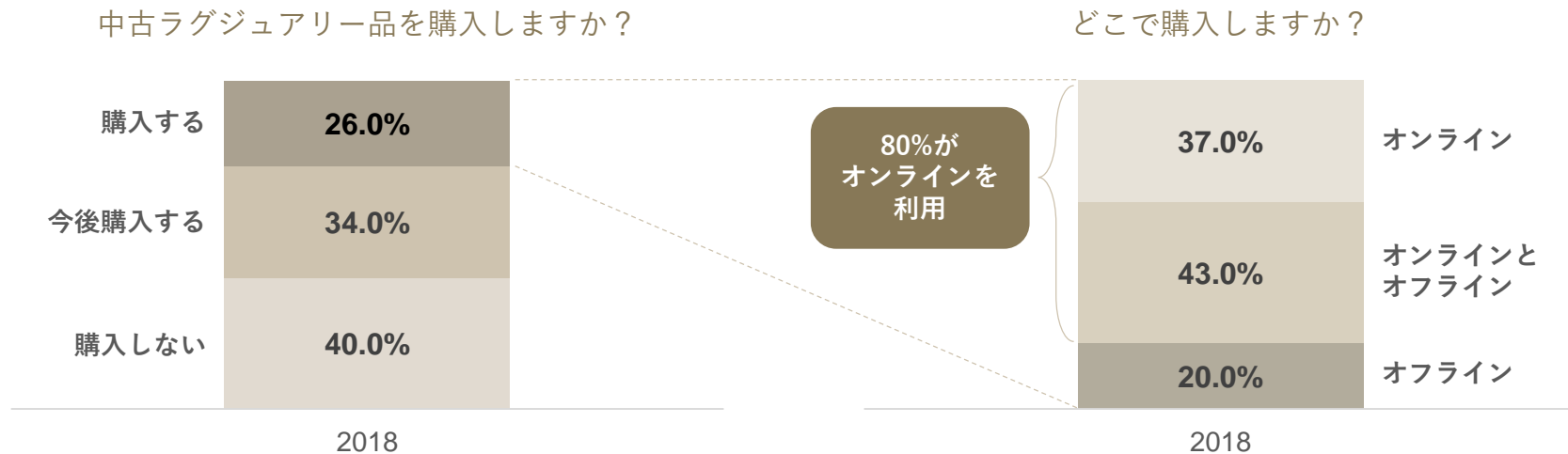
※ 対象ジャンル
時計、バッグ、ジュエリー、アクセサリ、革小物、衣類、靴
※ グラフはBoston Consulting Group “2019 True-Luxury Global Consumer Insight” より当社作成



世界の市場動向 (2)

成長を牽引するのはECサイト

- 中古のラグジュアリー品を購入する人のうち、**80.0%がオンラインを利用**



※ 対象ジャンル：時計、バッグ、ジュエリー、アクセサリ、革小物、衣類、靴
※ Boston Consulting Group “2019 True-Luxury Global Consumer Insight” より当社作成

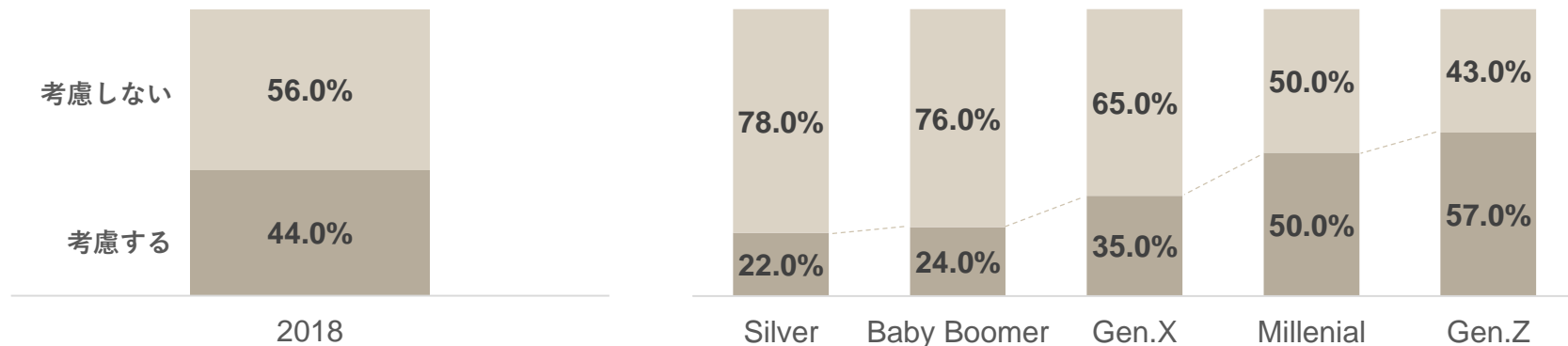
世界の市場動向 (3)

「売る」ことを考えて「買う」時代に

- ラグジュアリーアイテムを購入する際、再販時の価格を考慮する人が44%

ラグジュアリー品の購入時、
再販価格を考慮しますか？

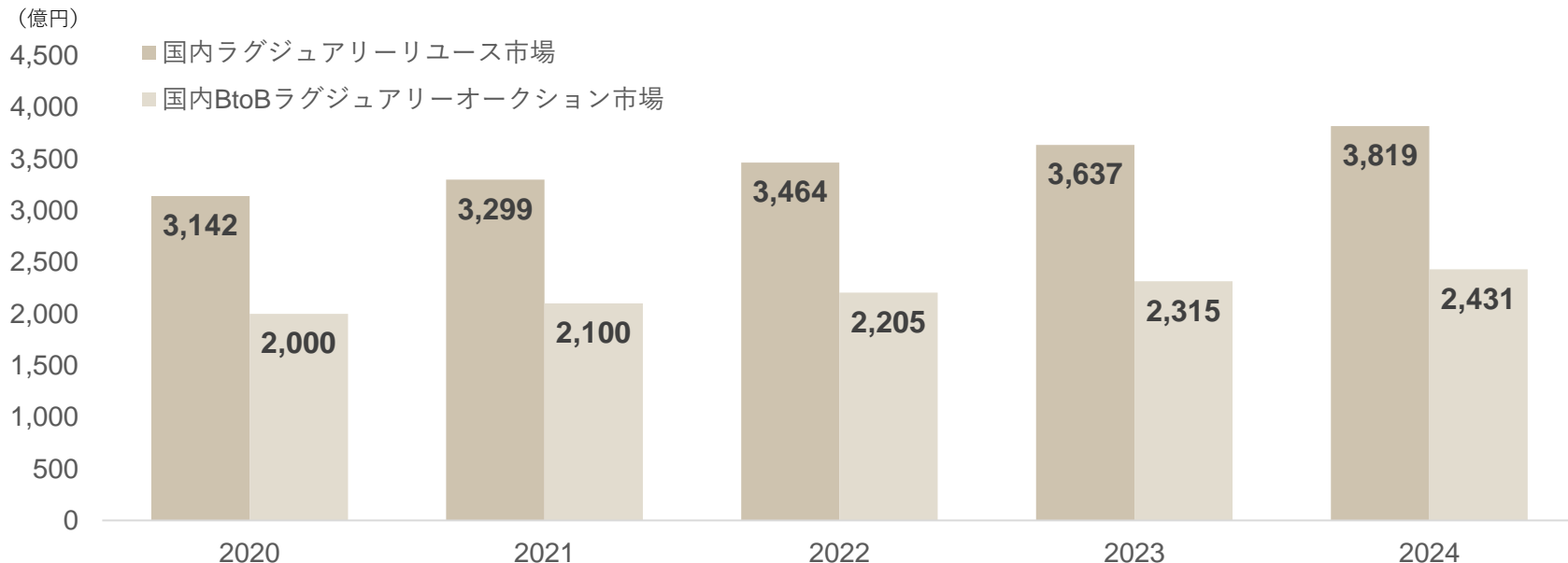
若い世代ほど、再販価格を考慮する傾向が強い
⇒中古市場は今後さらに拡大の可能性



※ 対象ジャンル：時計、バッグ、ジュエリー、アクセサリ、革小物、衣類、靴
※ Boston Consulting Group “2019 True-Luxury Global Consumer Insight” より当社作成

国内の市場動向

■ 国内ラグジュアリーリユース市場、BtoBラグジュアリーオークション市場ともに安定成長を見込む

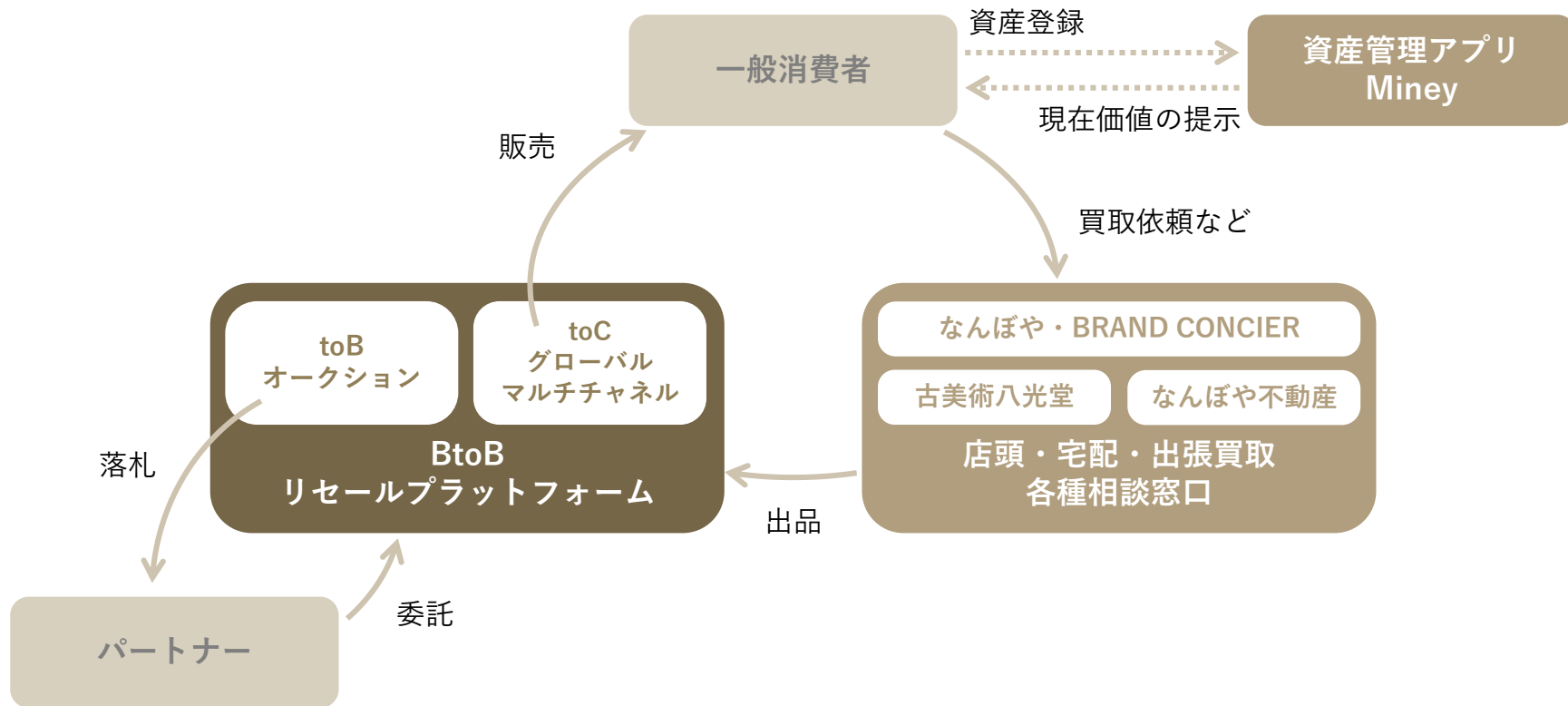


※ 当社推定概算値（成長率は年5%前提）

中期経営ビジョン サマリーおよび目標

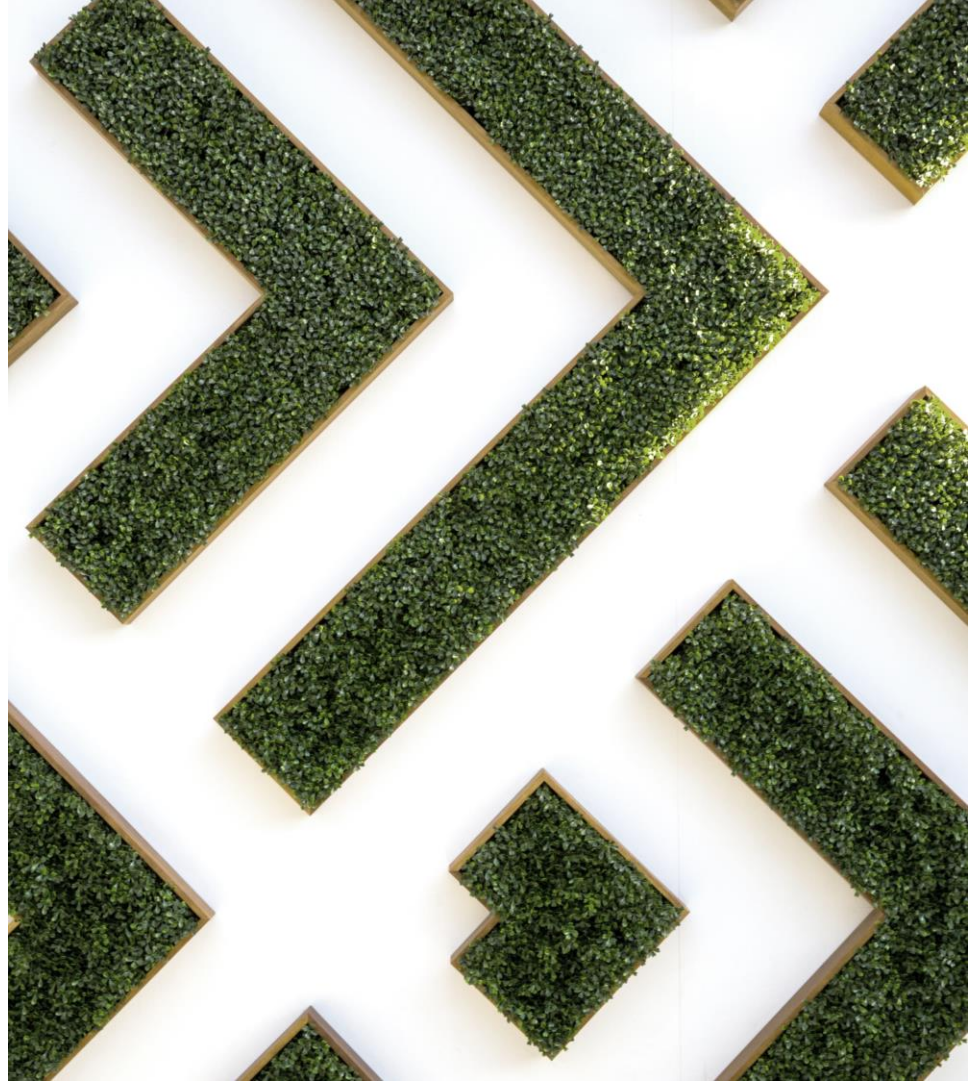


目指すビジネスモデル

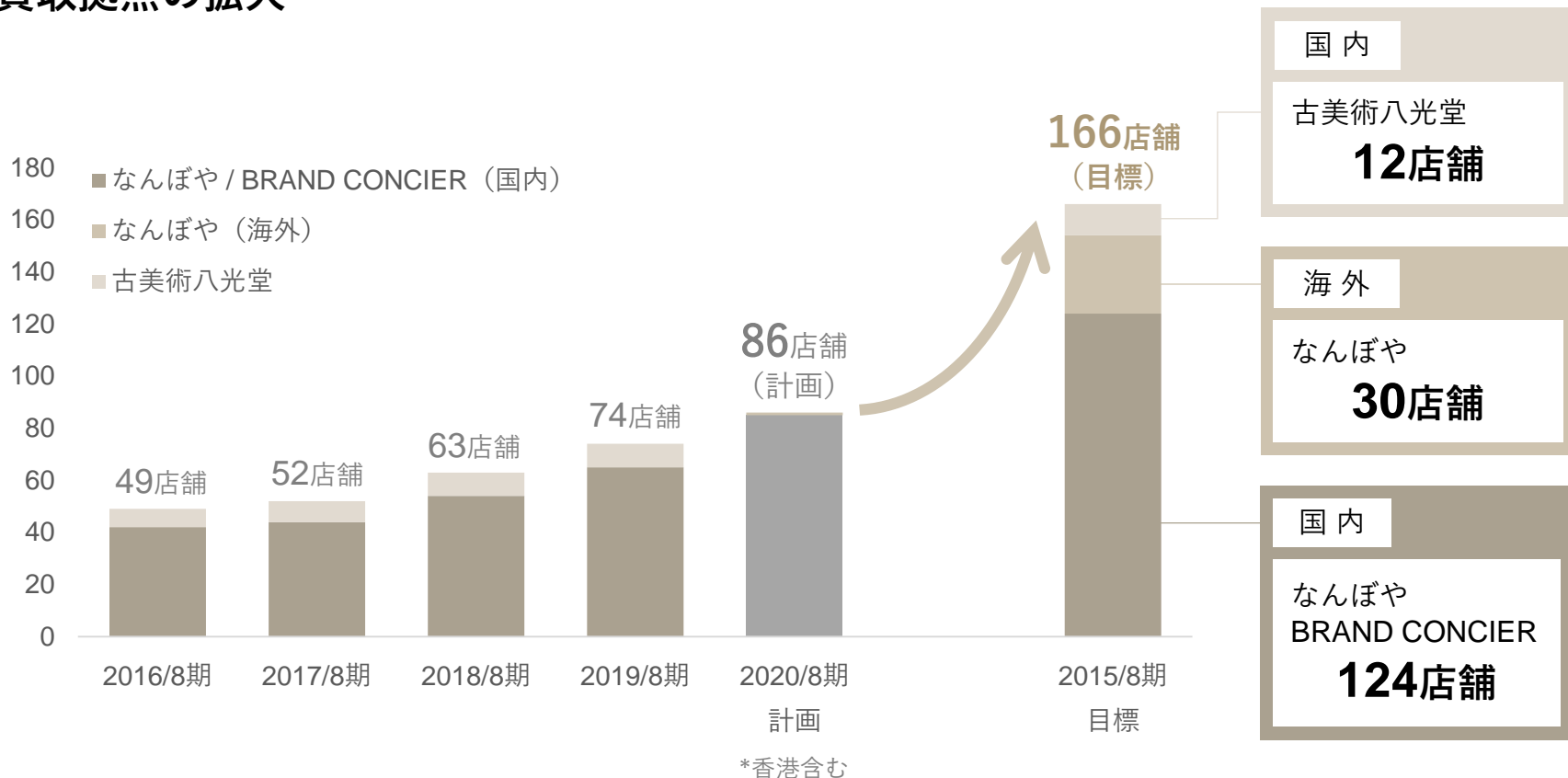


主な取組み

中期経営ビジョン



買取拠点の拡大



買取拠点の海外展開

海外買取拠点を30店舗へ

ヨーロッパ

4店舗

東アジア

2店舗

中東

6店舗

東南アジア

14店舗

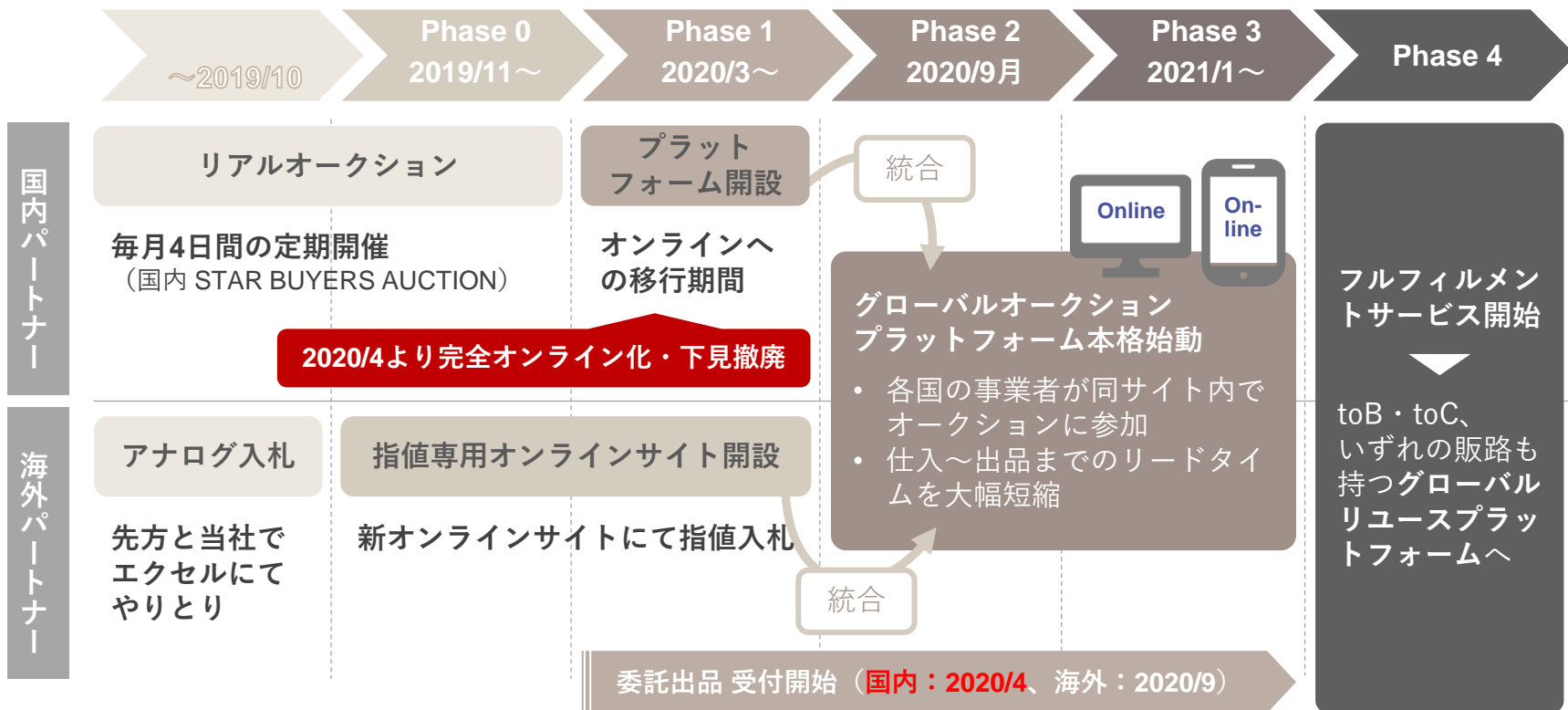
アメリカ

4店舗

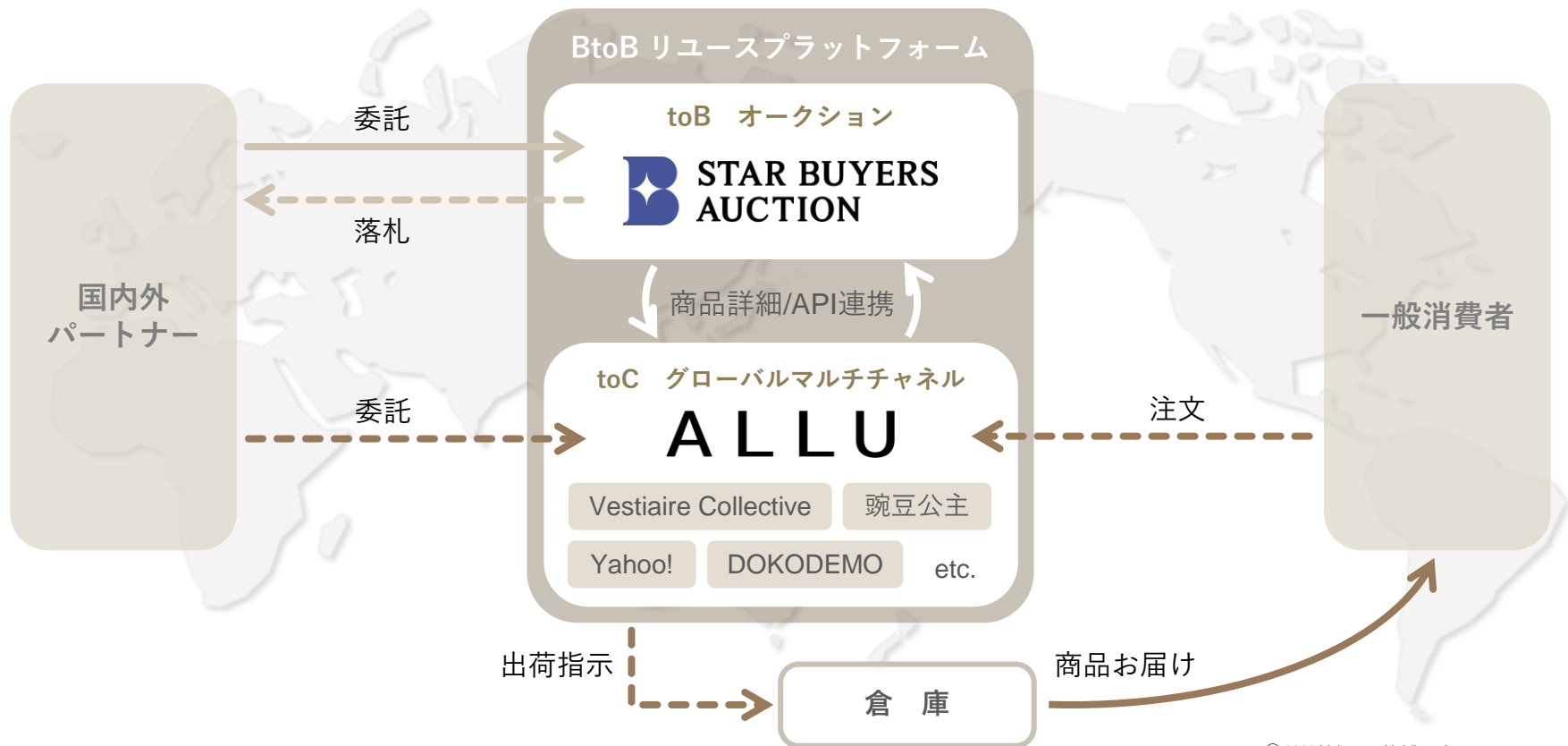
日本

136店舗

オークションのオンライン化・プラットフォーム化

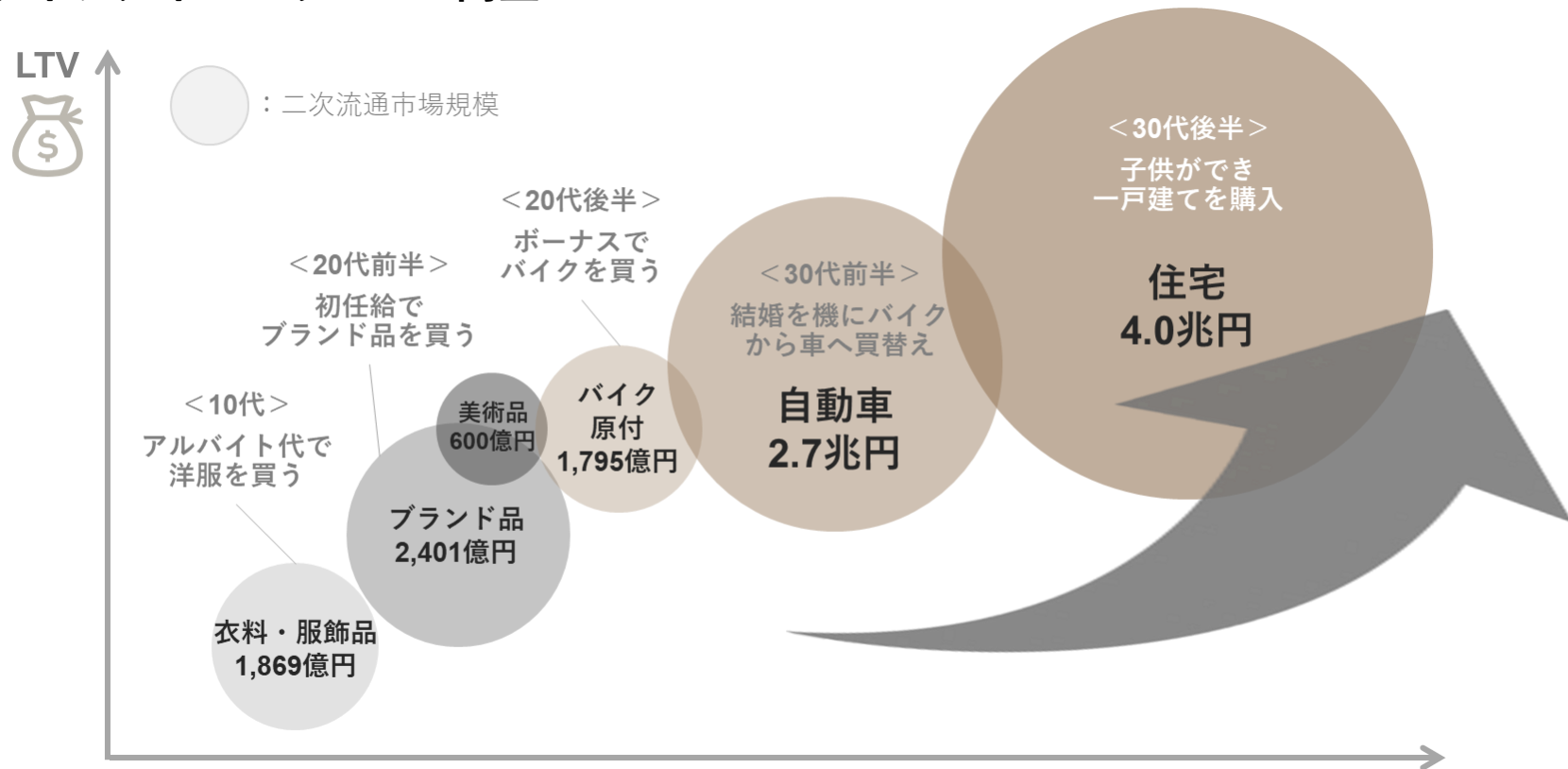


グローバルリユースプラットフォーム フルフィルメントサービス



取扱いジャンルの拡充

ライフタイムバリューの向上へ

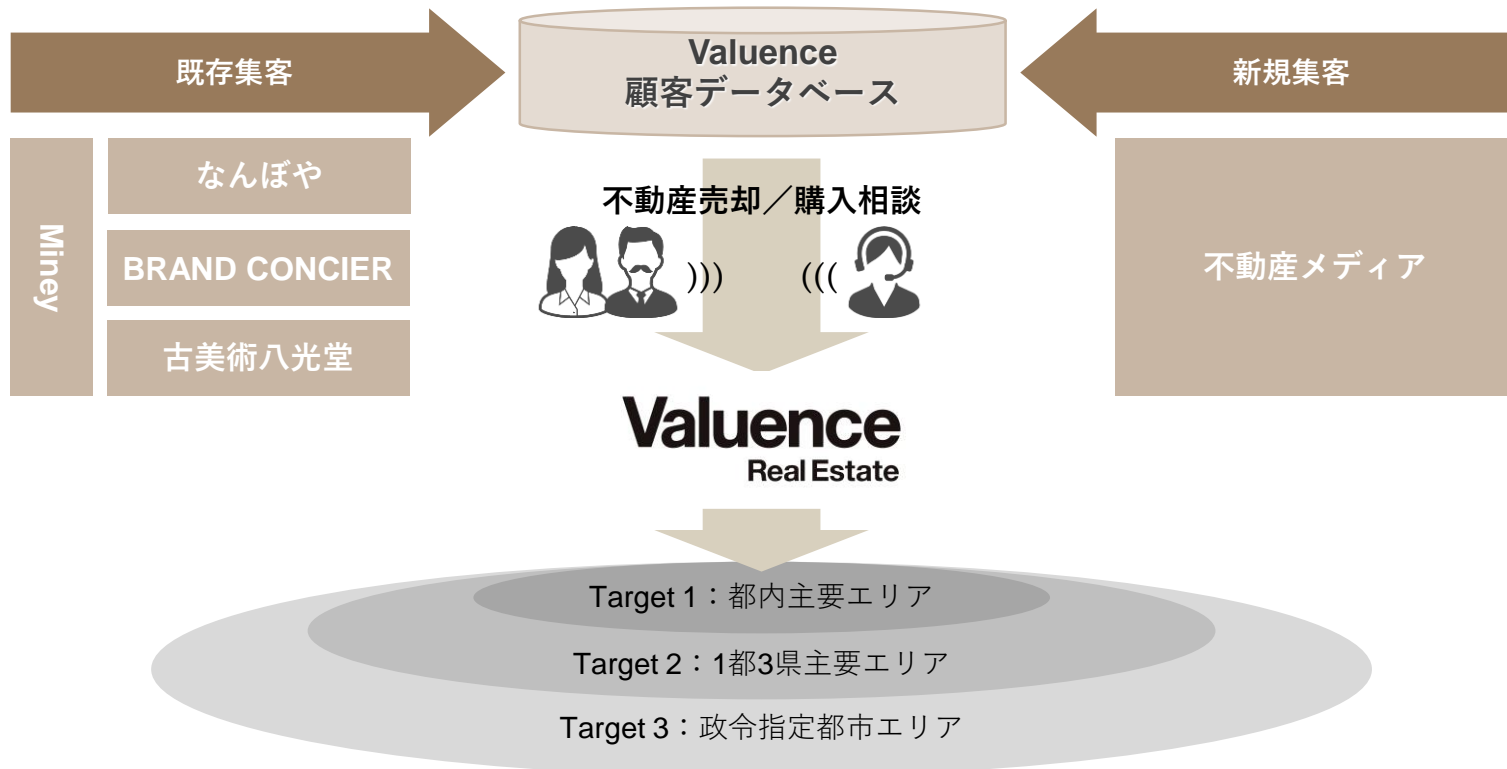


市場規模 出典) 衣料・服飾品、ブランド品、バイク・原付: リフォーム産業通信社「中古市場データブック (2018年)」 / 美術品: 一般社団法人アート東京「日本のアート産業に関する市場調査2016」※市場全体の流通規模 / 自動車: 矢野経済研究所「2017中古車総覧プレスリリース」 / 住宅: 国土交通省「住生活基本計画 (全国計画) 概算」

© 2020 Valuence Holdings Inc.

取扱いジャンルの拡充

不動産の取扱いを開始（2020/6～）



目指す姿

Global Reuse Platformer

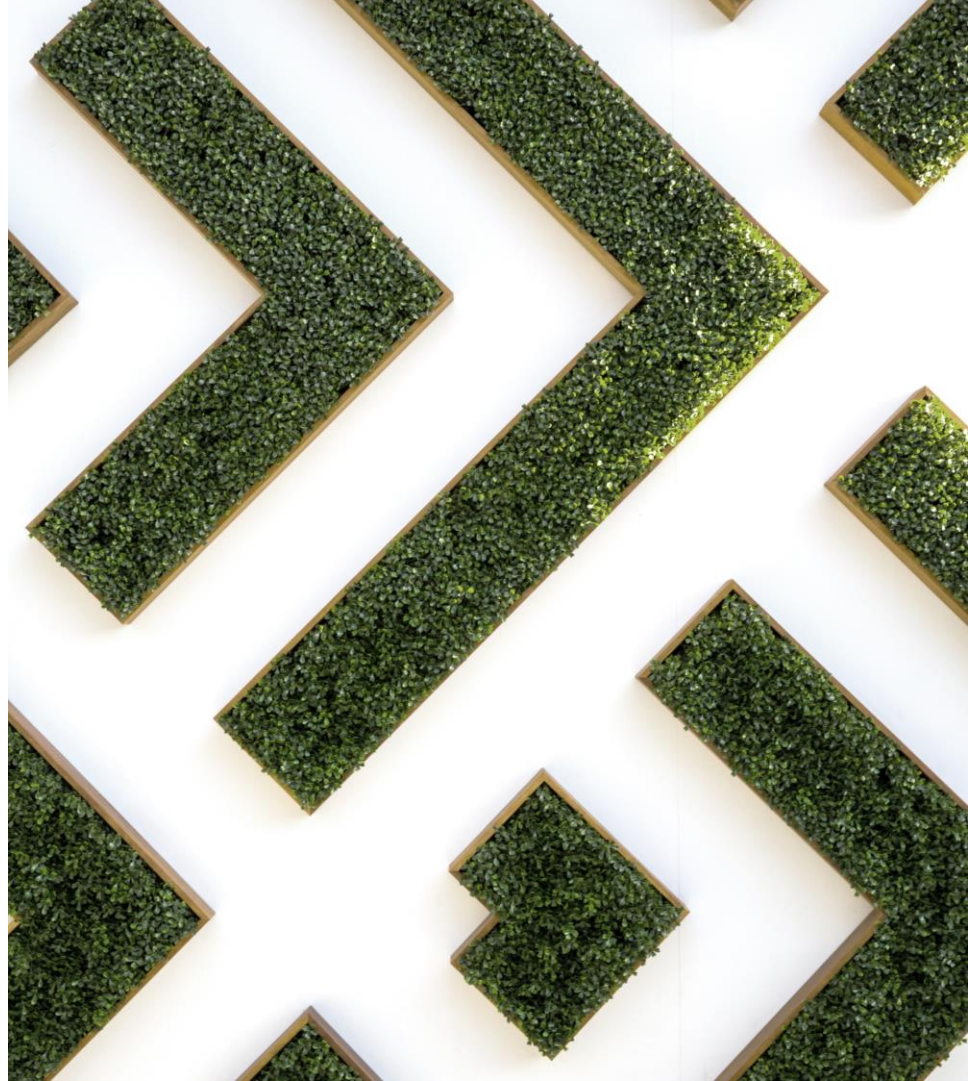
Appendix

2020年8月期 2Q 決算概要（四半期）

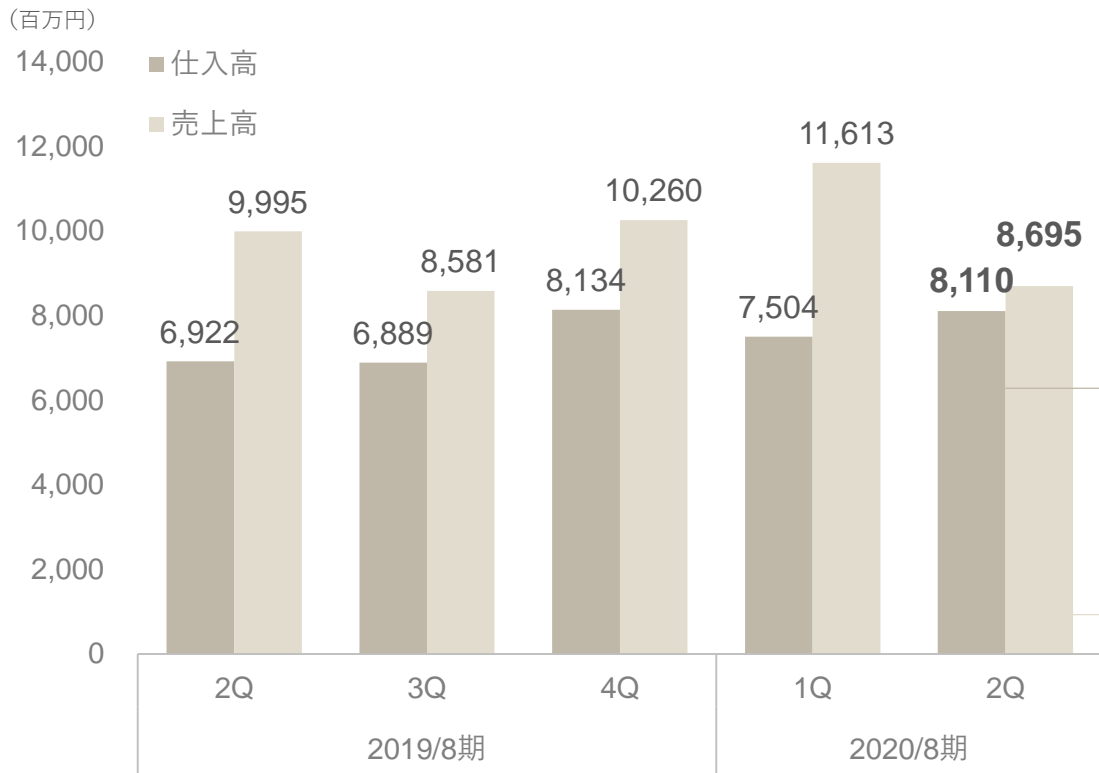
ビジネスモデル（詳細）と当社の特徴

バリュエンスグループ企業および事業ブランド紹介

買取利用顧客の属性



仕入高・売上高 / 四半期



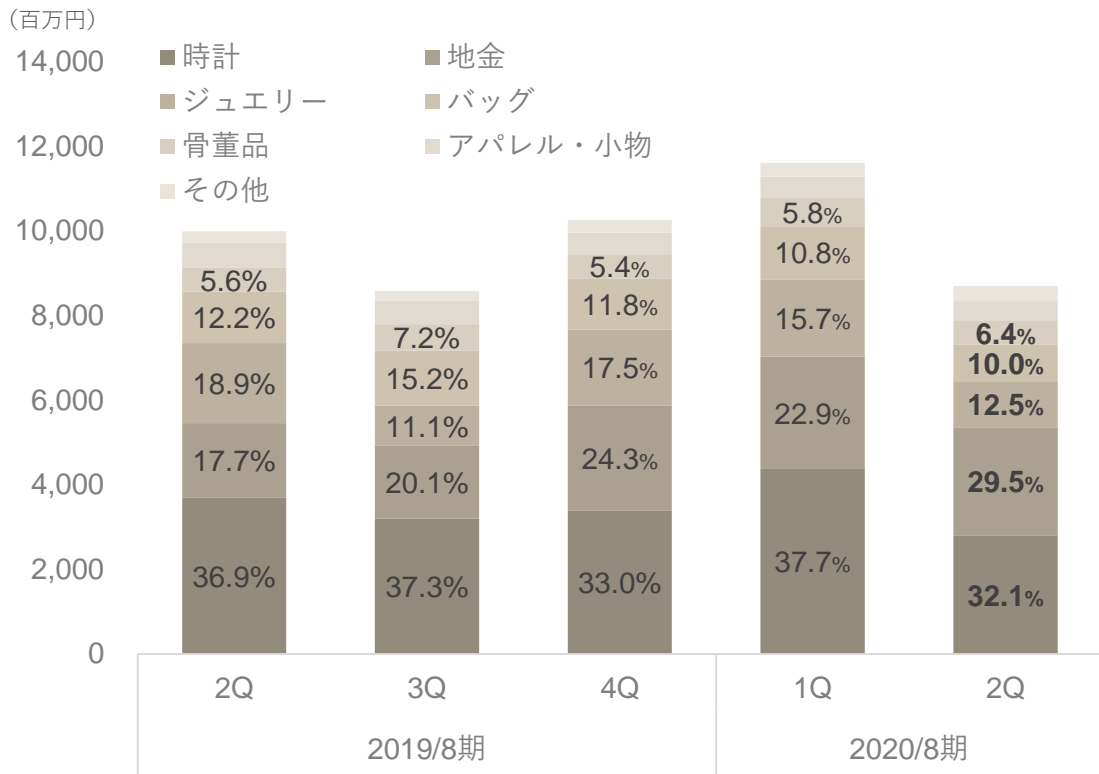
仕入高

- 金の相場が引き続き高い水準にあったこと等により、前年同期比17.2%増
- 台風の影響が除かれ、消費増税の影響も落ち着きつつあったものの、新型コロナウイルスの影響等により直前四半期比8.1%増に留まる

売上高

- 2020/8期1Qに在庫商品の販売促進を実施、2Qには適切な販路・タイミングでの販売により粗利率を確保することを優先したため、直前四半期からは大きく減少

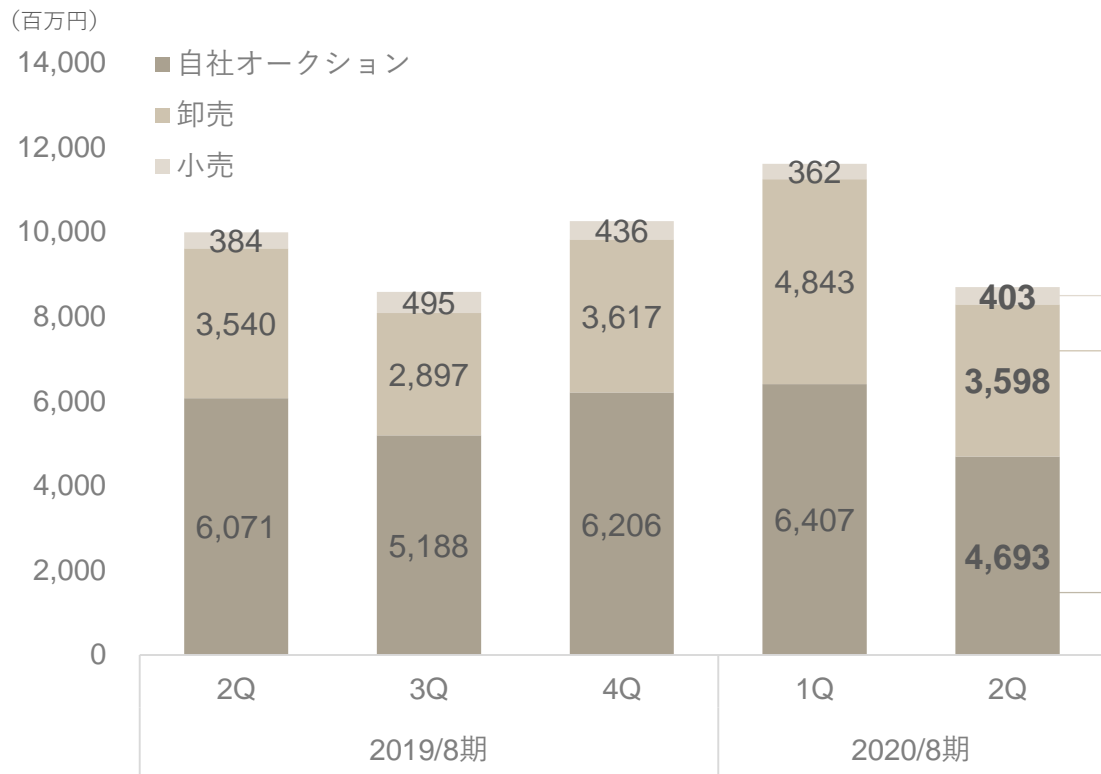
ジャンル別売上高比率 / 四半期



ジャンル別売上高比率

- 金相場が依然高い状態にあり、金売上高は2019/8期4Q以降ほぼ同水準で推移も、全体の売上高の減少により売上高比率は上昇
- 香港オークションの開催がなかったため、ジュエリーの売上高比率が低下

販路別売上高（to B, to C）／四半期



小 売

- 消費増税の反動からは回復傾向
- 新型コロナウイルスの影響が出始めたものの、EC売上は増加し、直前四半期比11.3%増

卸 売

金の販売は依然高水準も微減、また、1Q同様の販売促進を行わなかったことにより、直前四半期比25.7%減

自社オークション

香港オークションの開催がなかったこと、2020/8期1Qの販売促進に商品在庫を充てたこと等により、前年同期比22.7%減、直前四半期比26.7%減

販路別売上高（国内, 海外）／ 四半期

(百万円)

14,000

■ 国内

■ 海外

12,000

10,000

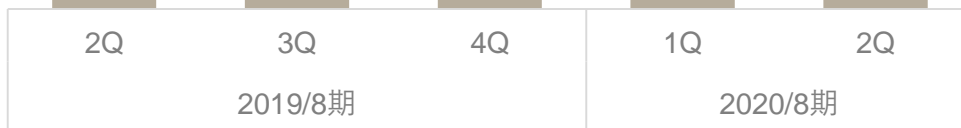
8,000

6,000

4,000

2,000

0



海外

香港オークションの開催延期により、前年同期比60.8%減、直前四半期比59.6%減

国内

卸売での販売促進を行わず、適正タイミング・適正粗利での自社オークションでの販売を優先したことも影響し、直前四半期比21.7%減

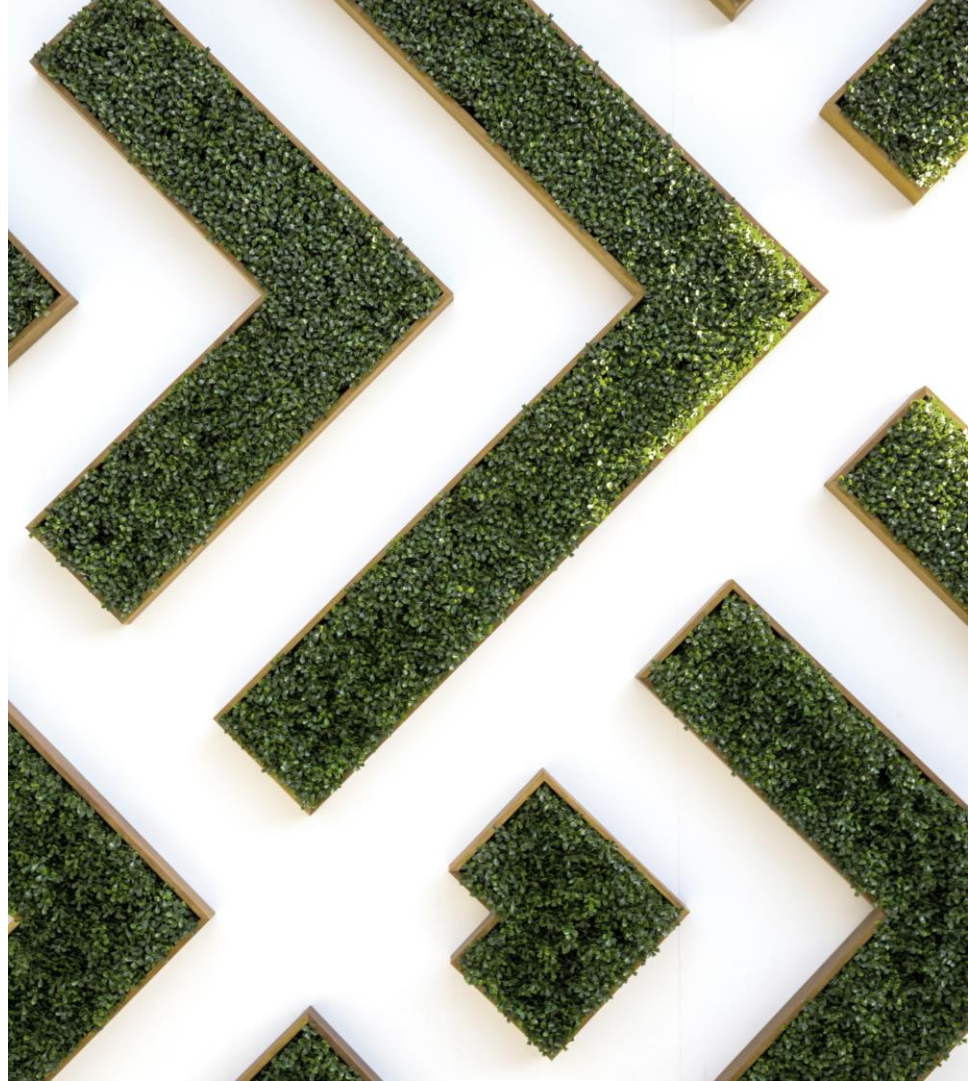
Appendix

2020年8月期 2Q 決算概要（四半期）

ビジネスモデル（詳細）と当社の特徴

バリュエンスグループ企業および事業ブランド紹介

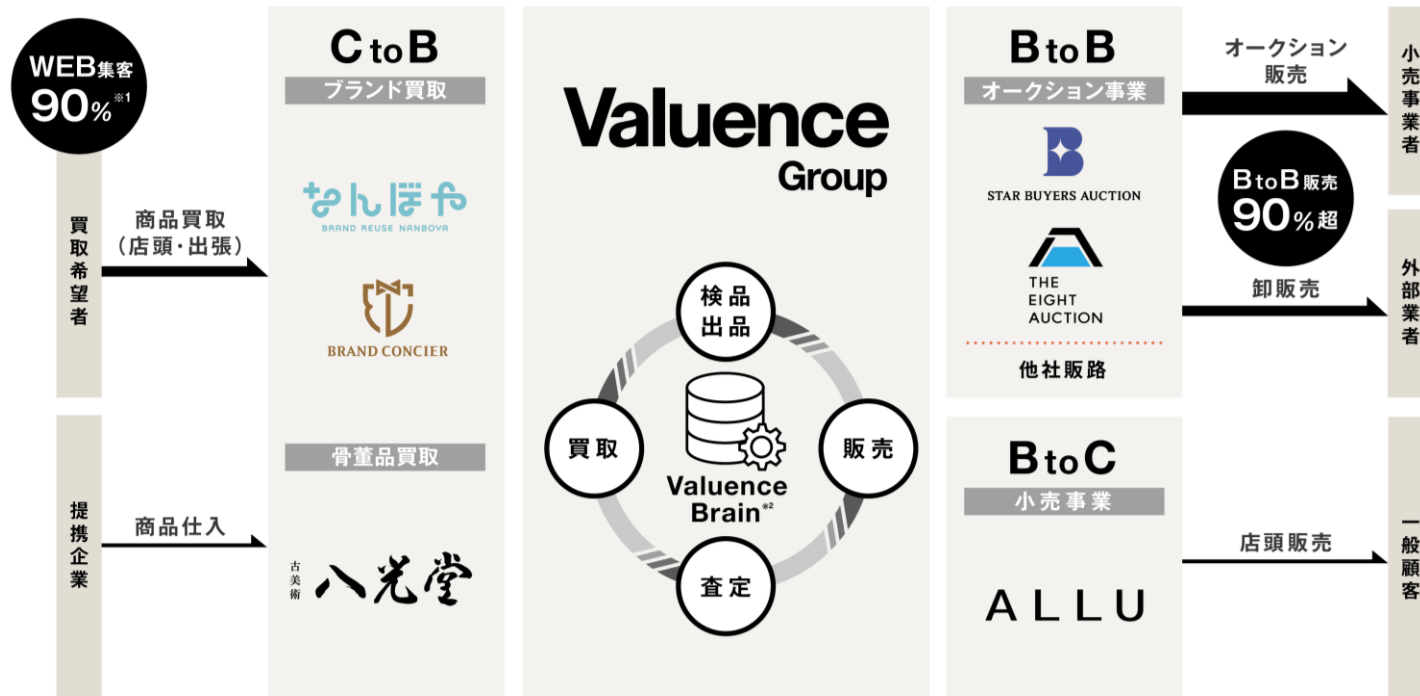
買取利用顧客の属性



ビジネスモデル

仕入(買取)サイド

販売サイド



※1 アンケートに基づく数値

※2 Valence Brain = 自社システム/データベースの名称

3つのチカラ

デジタルマーケティングによる集客

- 来店客の **90%** はオンライン経由
- 充実した全国の買取拠点網 (74店舗/2019年8月末現在)

売り手
集客力



販売力

仕入力
(買取力)

高額商品中心の取扱い

- 取扱商品単価：約 **5万円**
- 買入取扱点数：年 **70万点**
- 中でも、鑑定難易度が高く利益が高い商材に注力
- データベースと本部サポート体制による高精度なプライシングを実現

オークションプラットフォーム

- 自社で買取した商品を安定的に事業者向けオークションで販売
- 適切な買取値付けにより、平均 **2.0ヶ月** で仕入商品を現金化

集客力

高い一般顧客への訴求力

当社のO2O（Online to Offline）モデル

Online

来店客の90%はオンライン経由

Offline

SEO/リスティング広告

- WEB集客は自社で運営し、機動的に対応
- 広告宣伝費は売上高の約**2.2%**に留まる

※2019/8期 実績



LINEで査定

- 来店前に大まかな買取査定価格を提示
- 「LINEで査定」利用者の約**20%**が実際に来店（全来店顧客の約1割）

※2019/8期 実績



74店舗の買取拠点（2019/8 現在）

- 大都市圏、駅前を中心に立地
- 高額商材仕入れの重要な玄関口
- 買取拠点は当社成長への原動力



仕入力・買取力

鑑定難易度が高い高級品を主体とした取扱い

主な取扱い商材

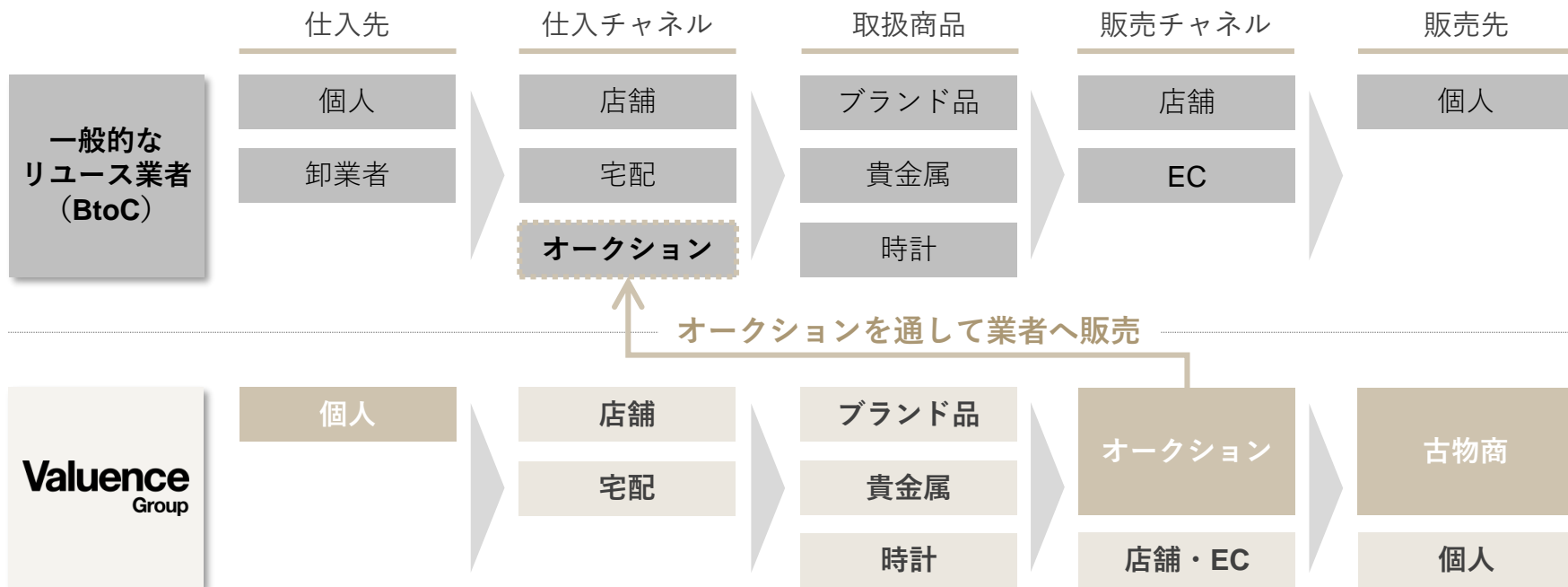
■ バリュエンスグループ主要取扱商材

■ 同業他社取扱商品



同業他社への商材供給モデル

同業他社に対し商材を供給（CtoBtoBモデル）



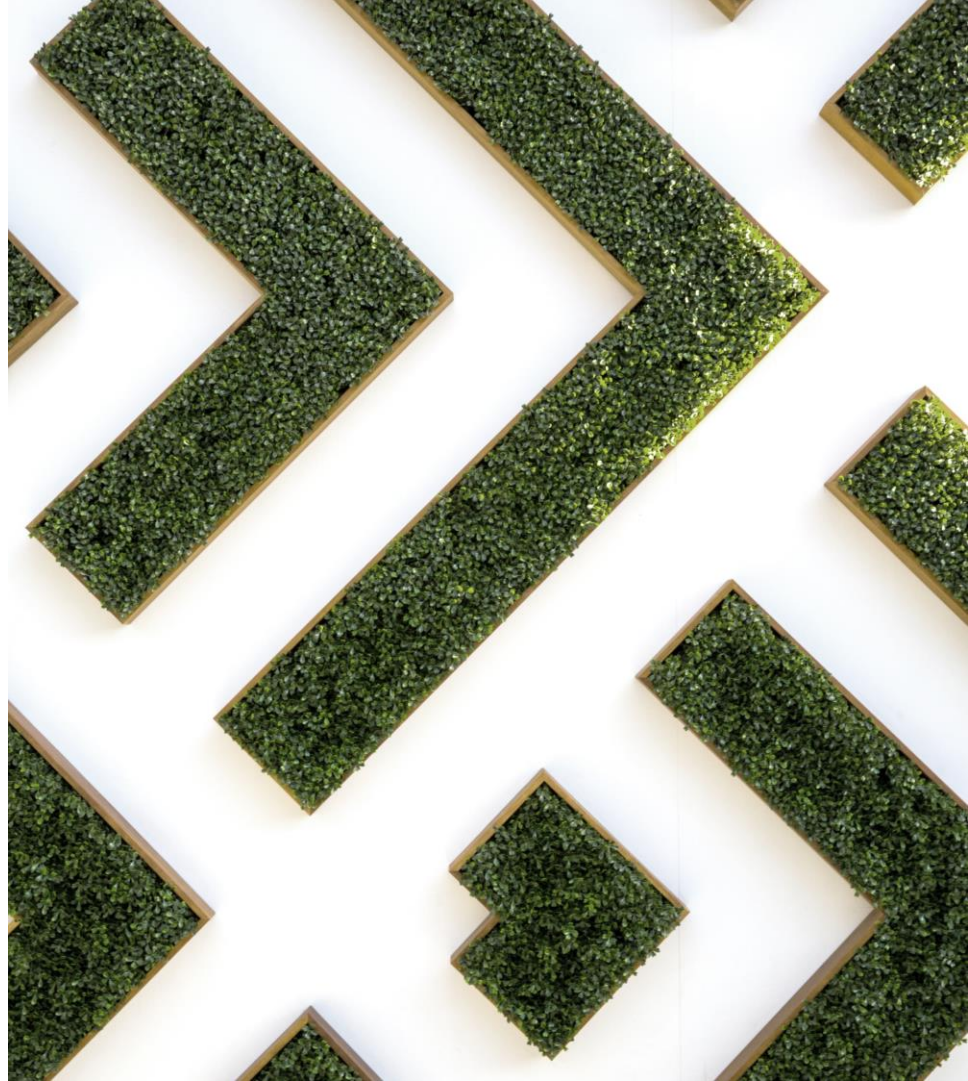
Appendix

2020年8月期 2Q 決算概要（四半期）

ビジネスモデル（詳細）と当社の特徴

バリュエンスグループ企業および事業ブランド紹介

買取利用顧客の属性



Valuence Holdings Inc.

バリュエンスホールディングス株式会社

グループ全体の経営・マネジメント強化、
戦略立案・策定、企業価値の最大化

代表取締役社長 寄本 晋輔

設立 2011年12月28日

本社 東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス 28F

www.valuence.inc/

Miney

- 2017年10月にリリースした資産管理アプリ
- 商品の現在価値のほか、過去から現在までの価格推移や登録商品の資産総額の確認が可能
- 総査定商品数 約6.8万点、総査定金額 約316億円に到達
(2020/8期2Q時点)
- 対象ジャンル：時計、ブランドジュエリー、バッグ、
ブランド小物、不動産、絵画、骨董・美術品

Miney
モノの資産管理を、
すべての人に。
Mineyは、あなたの持ち物をスマホで撮影するだけで、
資産価値を可視化してくれるアプリです。

Download on the App Store
Download on Google play

登録料・利用料
無料



アイテムの写真を
撮影

撮影後、かんたんに商品情報を
入力したら登録ボタンをタップ



最短1分^(※1)で
アイテムの価値が分かる

参考価格が届きます

※1 最長24時間



過去から現在の
価格推移が分かる

査定したアイテムの現在の価値が
リアルタイムに分かります



持ち物の
総額も見れる！

登録したアイテムの総額が
一覧で見れます



プッシュ通知で
"売り時"をお知らせ

査定したアイテムの価値が変動すると
プッシュ通知でお知らせします



いつでも
キャッシュに！

売りたい時にクリックひとつで
店頭買取・宅配買取を利用可能

※買取はminey提携の買取業者が行ないます

Valuence Japan Inc.

バリュエンスジャパン株式会社

ブランド品、貴金属、宝石等の買取・販売

代表取締役社長 藤田 桂

設立 2019年9月10日

本社 東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス 28F

www.valuence.inc/japan/

ブランド品、貴金属等の買取

なんぼや

- 買取事業の旗艦ブランドとして国内に61店舗展開する買取専門店（2019年8月末現在）
- サロンのような店舗デザインと、お客様とモノとの出会いから別れのストーリーを聞く独自の接客スタイルで高い顧客満足度を誇る



BRAND CONCIER

- 「なんぼや」の姉妹ブランド関東圏を中心に国内の百貨店等に展開
- 業界初 予約可能な買取専門店として、電話・メールなどでの事前予約により、待ち時間の無いスムーズなご案内が可能



B to B

ブランド品・宝飾品オークション

STAR BUYERS AUCTION

- 2013年12月にスタートしたブランド品、宝飾品等のBtoBオークション
- 毎月3.0万点以上のアパレル、時計、ジュエリー、バッグ等を出品し、その出来高は18億円/月を誇る
- 2020年9月に完全オンラインプラットフォーム化を目指す



B to C

一般消費者向け販売

Valuence
Japan

ALLU

- 2016年10月 東京・銀座に旗艦店を、2018年9月には大阪・心齋橋へ2店舗目オープン
- アンティーク、ヴィンテージ商品をメインにラインナップ
- EC展開のほか、他社プラットフォームへの出店も実施



Valuence International Limited

Valuence International Limited

ブランド品、貴金属、宝石等の買取・販売
海外パートナーおよび事業開拓

代表取締役社長 六車 進

設立 2015年10月1日

本社 7F&8F, Nathan Hill, 38 Hillwood Road,
Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong

子会社 Valuence International USA Limited
Valuence International Singapore Pte. Limited
Valuence International France S.A.S.

www.valuence.inc/international/

B to B

ダイヤモンド・ジュエリーオークション

STAR BUYERS AUCTION

- 2017年3月から香港にて開催
- バリュエンスグループで仕入れた高品質なダイヤモンドとジュエリーをメインに、海外のバイヤーの皆様へ販売するリアルオークション
- インド、イスラエル、中国など世界中のバイヤーが集結



C to B

ブランド品等の買取

なんぼや

- 2019年7月、日本式おもてなし買取の世界展開を目指し、香港でのブランド品等の買取りをスタート
- オープン以来、時計、バッグを中心に日本国内では目にすることの少ないブランドアイテムなども多く取り扱う



Valuence
International

Valuence Art & Antiques Inc.

バリュエンスアート & アンティークス株式会社

骨董・美術品等の買取・販売

代表取締役社長 寄本 晋輔

設立 2015年4月7日

本社 大阪府大阪市浪速区難波中3-16-5 八光堂ビル

www.valuence.inc/artandantiques/

C to B

骨董・美術品の買取

古美術八光堂

- 骨董品、古美術品、現代美術品に特化した買取専門店
- 骨董専門の鑑定士 約40名が在籍し、遺品整理、生前整理等、出張買取を中心に対応
- 税理士法人を通じた相続案件への対応も行い顧客獲得を図ると共に、催事場での関連セミナー等も積極的に実施



C to B

骨董・美術品オークション

Valuence
Art & Antiques

THE EIGHT AUCTION

- 2018年8月にスタート
- 全国での出張買取、また店頭買取にて自社で集めた骨董品・美術品等を販売するBtoBリアルオークション
- 偶数月 8日：骨董品，9日：茶道具 / 奇数月 8日：絵画，9日：書画



Valuence Technologies Inc.



テクノロジーを駆使し、これまでに無い新たな視点での価値の可視化、最大化を目指して、アプリ、システム等の開発を行っています。

バリュエンステクノロジーズ株式会社

アプリ・システム開発、その他関連事業

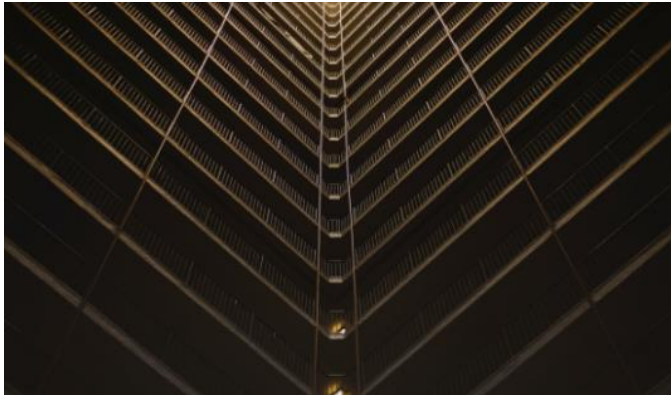
代表取締役社長 深谷 良治

設立 2019年11月1日

本社 東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス 28F

www.valuence.inc/technologies/

Valuence Real Estate Inc.



ブランド品や骨董・美術品の買取・販売を通じた出会いを大切に。お客様一人ひとりのライフステージに沿ったご提案を目指し、2020年6月、新たに不動産事業をスタートいたします。

バリュエンスリアルエステート株式会社

不動産仲介事業、その他関連事業

代表取締役社長 志村 紀彦

設立 2020年3月2日

本社 東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス 28F

<https://www.valuence.inc/realestate/>

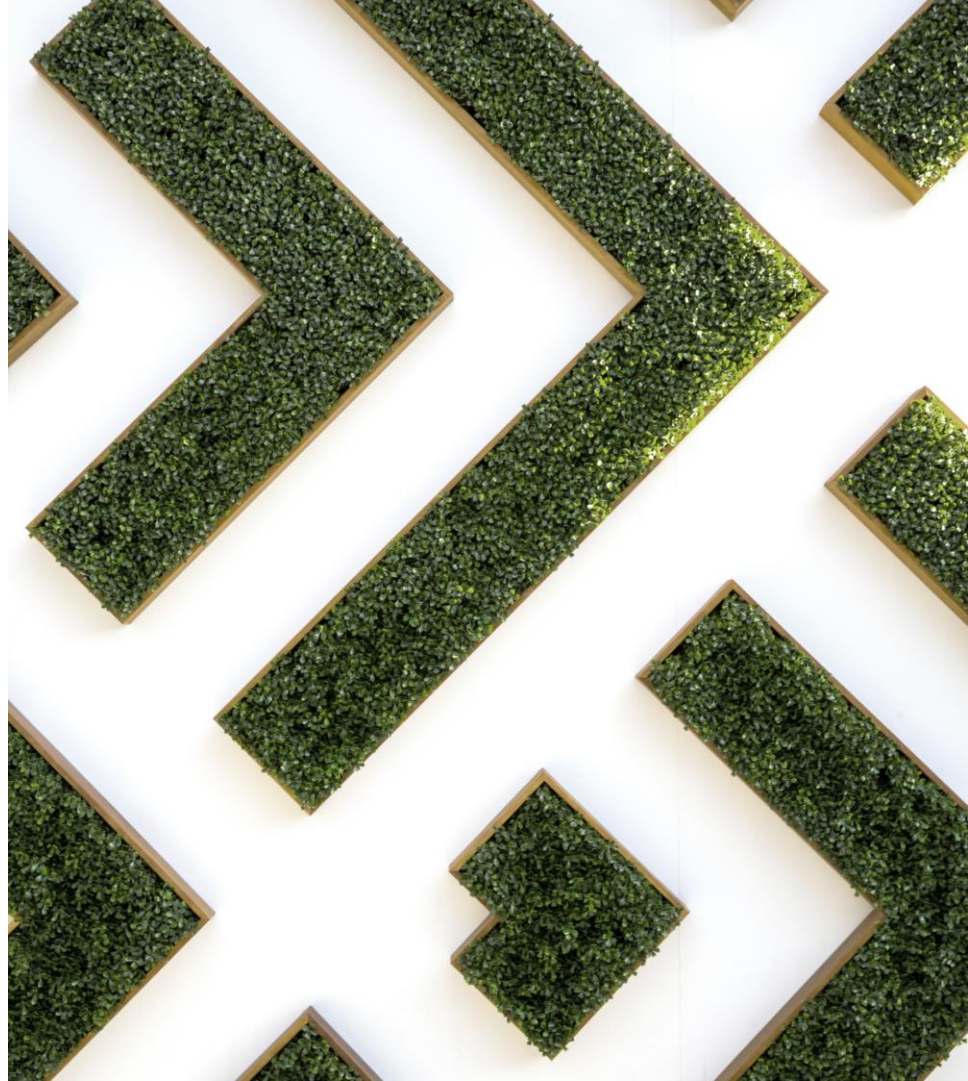
Appendix

2020年8月期 2Q 決算概要（四半期）

ビジネスモデル（詳細）と当社の特徴

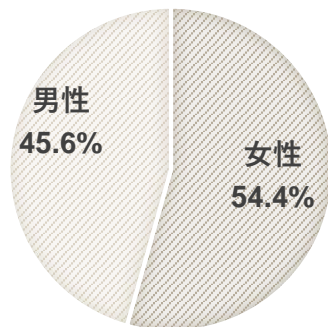
バリュエンスグループ企業および事業ブランド紹介

買取利用顧客の属性

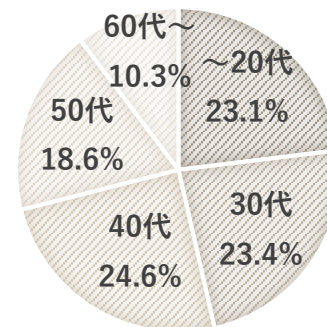


なんぼや・BRAND CONCIER 利用状況

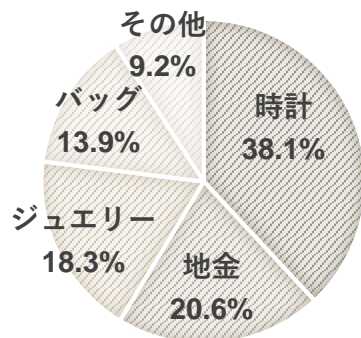
□ 男女別利用者比率



□ 年代別利用者比率



□ ジャンル別売上比率

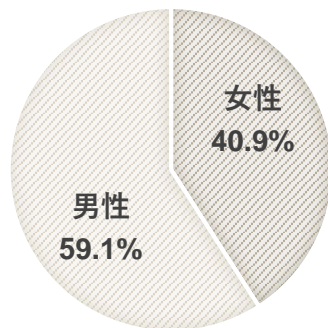


□ 利用者数の推移（件）

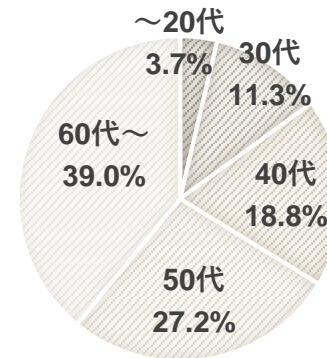


古美術八光堂 利用状況

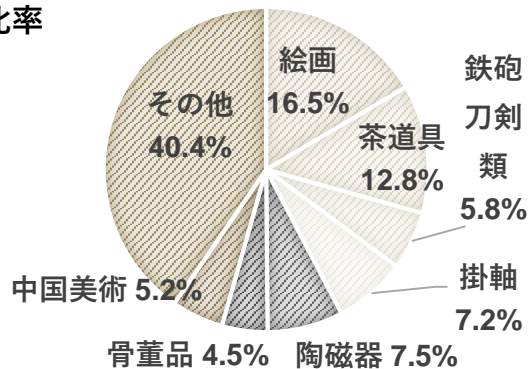
男女別利用者比率



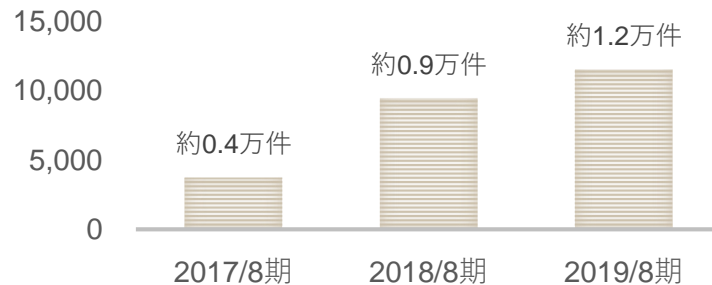
年代別利用者比率



ジャンル別売上比率



利用者数の推移（件）



- 本資料における2016/8期に関する数字情報、また売上高の商品別比率、売上高の販路別内訳、オークション実績の内訳については参考数値であり、監査法人の監査を受けておりません。
- 業績予想および中期経営ビジョンは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績や実施策は、世界情勢の動きなどさまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、変更が生じる可能性があります。
- 当資料は「2020年8月期 第2四半期 決算短信」に準拠し作成していません。

【IRに関するお問い合わせ先】

バリュエンスホールディングス株式会社 IR室

TEL：03-4580-9983 / Mail：contact@valuence.inc

The logo for Valuence, featuring the word "Valuence" in a bold, white, sans-serif font against a black background.

らしく、
生きる。

